

第二次すみだ環境の共創プラン
(中間改定) 進捗状況評価
(令和4年度実績)

令和6年2月

環境保全課

目次

1 基本目標	1
●基本目標 1 脱炭素社会の実現に向けたまちづくりが進み、あらゆる人が行動するまち	2
・個別目標 1-1 家庭での脱炭素化を促進する	4
・個別目標 1-2 事業所での脱炭素化を促進する	6
・エコチューニング一覧	9
・個別目標 1-3 脱炭素型のまちをつくる	15
●基本目標 2 気候変動に適応し、安心して過ごせるまち	17
・個別目標 2-1 気象災害に強いまちをつくる	19
・公共施設における気象災害対策の推進一覧	20
・個別目標 2-2 気温が上昇しても快適に過ごせるまちをつくる	24
・個別目標 2-3 節水と雨水の有効活用を推進する	27
・個別目標 2-4 一人ひとりが気候変動への適応の理解を深める	28
●基本目標 3 水と緑が暮らしに寄り添うまち	29
・個別目標 3-1 緑の満足度を向上させる	31
・個別目標 3-2 生物多様性の重要性や、生物との共生に理解を深めている人を増やす	35
・個別目標 3-3 水や緑のうるおいを感じられるまちをつくる	39
●基本目標 4 省資源・循環型社会を実現するまち	41
・個別目標 4-1 ごみの発生抑制と有効利用を促進する	42
・個別目標 4-2 省資源・循環型社会の実現に協働で取り組む	45
●基本目標 5 有効な生活環境が確保され、健康でやすらぎが実感できる住みよいまち	48
・個別目標 5-1 健康でやすらぎを実感できるまちをつくる	50
・個別目標 5-2 景観に配慮したまちをつくる	53
●基本目標 6 環境活動を実践する人が育つまち	54
・個別目標 6-1 環境教育・環境学習を推進する	56
・個別目標 6-2 協働による環境活動を推進する	59

2 重点プロジェクト	6 2
■重点プロジェクト1 公共施設における再生可能エネルギー導入・ 防災機能強化	6 3
■重点プロジェクト2 プラスチックごみ削減のための研究・検討	6 4
■重点プロジェクト3 雨水利用活性化とグリーンインフラの活用	6 5
■重点プロジェクト4 環境活動と緑化の活性化	6 6
■重点プロジェクト5 環境問題の解決や持続可能な社会の実現に繋がる 教育の推進	6 7

基本目標	個別目標	個別事業	所管課	共創プラン掲載ページ				
1	1-1	① 1 墨田区地球温暖化対策に関する普及啓発	環境保全課	p45-46				
		2 地球温暖化に関する企画展示の実施						
		3 環境家計簿の普及						
		4 省エネ診断事業の取組支援						
		5 COOL CHOICEの促進						
		② 1 再生可能エネルギーの普及啓発	環境保全課					
		2 エコ住宅、ZEHに関する情報提供						
		3 省エネ機器普及支援事業の検討・推進						
		4 太陽光発電・太陽熱利用システム導入の普及啓発						
		5 第三者所有モデル（オンサイトPPAモデル）等の普及促進						
		③ 1 小売電力に係る啓発及び切替促進	環境保全課					
		1	1-2		① 1 墨田区地球温暖化対策に関する普及啓発	環境保全課	p50-51	
					2 地球温暖化に関する企画展示の実施			
					3 省エネ診断事業・エコチューニングへの取組支援			
					4 環境マネジメントシステムの導入支援			
5 カーボンオフセット事業の推進								
② 1 再生可能エネルギーの普及啓発	環境保全課							
2 省エネ機器普及支援事業の検討・推進								
3 太陽光発電・太陽熱利用システム導入の普及啓発								
4 第三者所有モデル（オンサイトPPAモデル）等の普及啓発								
③ 1 小売電力に係る啓発及び切替促進	環境保全課							
④ 1 代替フロン使用製品使用時の漏えい防止管理の啓発	環境保全課							
⑤ 1 墨田区地球温暖化対策実行計画（区事務事業編）の推進	環境保全課							
	2 エコスクールの推進			庶務課				
	3 エコチューニングの推進			関係課（施設所管等）				
	4 庁舎リニューアルプランの推進			総務課				
	5 道路照明灯・公園灯のLED化			道路公園課				
	6 施設のZEB化の促進			公共施設マネジメント推進課				
	7 ESCOによる省エネ推進の啓発			環境保全課				
	8 第三者所有モデル（オンサイトPPAモデル）等の活用							
	9 使用電力の再エネ比率の向上							
1	1-3			① 1 家庭や事業所からの排熱抑制、省エネ配慮についての普及啓発	環境保全課	p52-53		
		2 建築物の断熱施工等の導入推進						
		3 大規模開発における地域冷暖房等の導入促進						
		4 ZEB化の促進						
		5 VPPの構築						
		② 1 公共交通機関の積極的な利用の普及啓発	環境保全課					
				2 次世代自動車の普及・啓発				
				3 アイドリングストップなどエコドライブの普及啓発				
				4 歩道と車道の分離のための道づくりなどの交通環境の整備	道路公園課			
				5 自転車利用の啓発	環境保全課			
				6 自転車専用レーンの整備	道路公園課			
				7 シェアサイクルの普及啓発	土木管理課			
		③ 1 水素社会の実現に向けた基盤整備の検討	環境保全課					
		④ 2 木材利用の促進	環境保全課					
		2	2-1	① 1 堤防等の耐震性や治水機能の向上	都市整備課		p57	
					道路公園課			
					2 雨水の貯留、浸透及び利用の推進			環境保全課
					3 下水の排水能力の強化			都市整備課

基本目標	個別目標	個別事業	所管課	共創プラン掲載ページ		
2	2-1	① 4	浸水対応型市街地づくりの促進	防災課	p57	
			都市整備課			
		②	1	施設の防災機能強化		各施設設置・管理課
			2	施設運営における気象災害への対応強化		
2	2-2	①	1	家庭や事業所からの排熱の抑制についての普及・啓発	環境保全課	
			2	建築物の断熱施工の導入推進		
			3	保水性舗装などを施した区道の整備		道路公園課
			4	環境マネジメントシステムの導入支援	環境保全課	
			5	立体緑化（屋上及び壁面緑化）の推進		
			6	緑のへの設置奨励		
			7	緑のカーテンの普及		
			8	一定規模以上の建設事業に対する緑化指導		
			9	屋根や屋上の遮熱化の促進		
		②	1	熱中症の予防に関する普及啓発の推進	保健計画課	
			2	クールスポットの設置	環境保全課	
		③	1	感染症の予防に関する普及啓発の推進	生活衛生課	
					保健予防課	
		2	2-3	①	1	節水の啓発・情報発信
2	雨水利用の啓発・情報発信				環境保全課	
②	1			雨水利用促進助成及び雨水の貯留・浸透指導		
	2			雨水利用ネットワーク事業の推進	環境保全課	
2	2-4	①	1	気候変動に係る普及啓発	環境保全課	
			2	気候変動に係る情報発信	安全支援課	
3	3-1	①	1	緑に係るイベントの開催	環境保全課	
			2	事業者の緑化技術の紹介	環境保全課	
			3	顕彰制度の実施		
			4	人材育成の仕組みづくり		
			5	情報発信の強化		
		②	1	緑と生物に係る講習会・環境学習の実施	環境保全課	
			2	生きものを観察する機会の充実		
			3	生物のモニタリング調査の実施		
			4	生きものや植物を育てる際のルールの啓発	土木管理課	
		③	1	「緑と花の学習園」機能の拡大	環境保全課	
			2	区民主体の緑化活動への支援		
			3	緑を用いた生きがいつくり・交流の支援	厚生課	
		④	1	すみだを代表する風景のある公園づくり	道路公園課	
			2	災害からまちを守る公園・広場づくり	密集市街地整備推進課	
			3	誰でも快適に使える公園づくり	道路公園課	
			4	子どもを健やかに育てる公園づくり		
			5	訪れた人の心と体が健康になる公園づくり		
			6	歴史や文化を伝える公園づくり		
			7	気軽に行ける公園づくり	都市整備課	

基本 目標	個別 目標	個別事業	所管課	共創プラン掲載ページ			
3	3-1	④ 8 生きものを育む緑のある公園づくり	環境保全課	p64-65			
			道路公園課				
			都市整備課				
		9 緑を育てる拠点づくり	道路公園課				
3	3-2	① 1 地域固有の緑文化を育む 2 樹木の保全・更新 3 持続可能な緑地の創出	環境保全課	p66-67			
			環境保全課				
			環境保全課				
		② 1 生物多様性に配慮した暮らしの促進 2 荒川・旧中川の自然生態系の保全 3 内部河川沿いの水辺整備 4 生きものが生息できる空間づくり 5 野鳥が行きかう環境づくり	環境保全課				
			道路公園課				
			道路公園課				
		③ 6 河川沿いの緑づくり 7 学校など教育施設の緑化の推進	環境保全課				
			道路公園課				
			都市整備課				
		④ 1 緑と花のまちづくり推進地域制度の充実 2 屋上緑化の推進 3 壁面緑化・緑のカーテンの推進	環境保全課				
			環境保全課				
			都市計画課				
			環境保全課				
			都市計画課				
			環境保全課				
		⑤ 1 緑化協定の締結 2 緑に関する調査・会議の実施 3 緑と花のまちづくり推進地域制度の充実 4 区民や事業者の提案による緑と花のまちづくり 5 区民による緑化協力組織の育成 6 区民主体の緑化活動への支援	環境保全課				
			環境保全課				
			環境保全課				
			道路公園課				
			環境保全課				
			環境保全課				
		3	3-3		① 1 公園緑化の推進 2 学校など教育施設の緑化の推進 3 大規模な民有地及び公共施設設備における緑化の促進	道路公園課	p68
						環境保全課	
						庶務課	
② 1 水と緑のネットワークづくり 2 道路緑化の推進	環境保全課						
	都市計画課						
③ 1 緑と花の拠点づくり 2 緑や公園を活用したまちのにぎわいづくり	観光課						
	道路公園課						
	環境保全課						
4	4-1			① 1 「マイバッグ運動」の推進 2 3Rから“すみだのR”への取組推進 3 生ごみの減量と食品ロスの削減 4 プラスチックごみの削減（マイバッグ・マイボトル運動の推進・プラスチック資源循環に関する研究・検討等） 5 事業系ごみの減量	環境保全課	p73-74	
					環境保全課		
					すみだ清掃事務所		
					すみだ清掃事務所		
		すみだ清掃事務所					
		② 1 生ごみのリサイクルの推進 2 小規模事業所リサイクルシステム（エコッチャ）の促進 3 資源回収事業の推進 4 リサイクルブック事業の実施 5 リサイクル清掃地域推進委員制度の推進	環境保全課				
			環境保全課				
			すみだ清掃事務所				
			ひきふね図書館				
			すみだ清掃事務所				

基本 目標	個別 目標	個別事業	所管課	共創プラン掲載ページ	
4	4-1	② 6 分別排出の徹底	すみだ清掃事務所	p73-74	
		7 事業者の適正処理の指導及び自主的な取組の促進			
		8 一般廃棄物処理業の許可及び指導			
		9 新たな資源回収のあり方の検討			
		10 集団回収への積極的な支援			
4	①	1 ごみ減量とリサイクルに関する情報提供	すみだ清掃事務所	p75-76	
		2 外国語広報の充実			
		3 分かりやすく、きめ細やかな情報提供			
		4 環境学習事業による人材育成の推進			
		5 ごみの適正排出の徹底と不法行為の防止			
	②	1 不法投棄防止対策の推進	すみだ清掃事務所		
		2 資源物持ち去り防止対策の推進			
		3 区民・事業者の役割の明確化と支援			
	③	1 環境負荷の少ない収集・運搬車両の導入	すみだ清掃事務所		
		2 個別の状況に応じたきめ細かい収集の実施			
		3 効率的なごみ・資源物の収集・運搬体制の構築			
		4 ごみ集積所と戸別収集のあり方の検討			
		5 公平性・透明性のある管理・運営体制の推進			
		6 災害時における廃棄物処理対策			
7 新型コロナウイルス感染症に対応した3R推進・清掃事業の展開					
5	①	1 環境監視事業の推進	環境保全課	p79-80	
		2 土壌汚染対策事業の推進			
		3 工場認可及び公害防止指導事業の推進			
		4 公害苦情処理事業の推進			
		5 民間建築物アスベスト調査助成事業の推進	経営支援課		
		6 アスベスト対策資金融資あっせん事業の推進			
		7 公害防止資金融資あっせん事業の推進			
		8 ホームページ等の事業者向け情報提供	環境保全課		
		9 有害化学物質対策事業の推進			
	②	1 クリーンアップキャンペーンの実施	地域活動推進課		
		2 路上喫煙防止対策の推進			
	③	1 問題となる環境リスクに関する情報収集・提供	環境保全課		
	④	1 老朽危険家屋等の所有者等への指導・助言等の実施	安全支援課		
5	5-2	① 1 景観まちづくり推進事業	都市計画課	p81	
		②	1 放置自転車対策の推進及び自転車駐車場の整備		土木管理課
			2 道路不正使用の是正		
6	①	1 環境・リサイクル体験学習事業の推進	環境保全課	p84	
		2 雨水利用体験学習事業の推進			
		3 環境体験学習出前事業の推進			
		4 学校向け環境啓発冊子の配布			
		5 エコライフ講座の開催			
		6 リサイクル・清掃事業に関する学習の推進	すみだ清掃事務所		
		7 自然観察会・講座の開催	環境保全課		
	②	1 環境体験学習の場（大横川親水公園、緑と花の学習園）としての充実・整備	都市整備課		
			道路公園課		
		2 環境体験学習の活動と交流の推進	環境保全課		
③	1 区報、区ホームページ、町内会回覧板などを活用した環境活動情報の発信の強化	環境保全課			
	2 区内で環境活動を行っている個人・事業者・団体の取組の紹介				

基本 目標	個別 目標	個別事業		所管課	共創プラン掲載ページ	
6	6-1	③	3	第二次すみだ環境の共創プラン（概要版）を活用した普及啓発	環境保全課	p84
			4	G I G Aスクール構想による環境教育	指導室	
6	6-2	①	1	環境ボランティアの拡大	環境保全課	p85
			2	環境リーダーの育成		
			3	緑と花のサポーター制度の推進		
		②	1	中小企業に対する省エネ対策の推進	環境保全課	
			2	環境マネジメント関連規格認証の取得支援		
			3	環境・リサイクル技術及び製品開発の支援	経営支援課	
			4	事業者のCSR活動のPR	環境保全課	
		③	1	すみだ環境共創区民会議・区内の環境団体やボランティアと連携した環境活動やイベントの開催・充実	環境保全課	
			2	事業者と連携した環境配慮型行動（経営）の拡充	産業振興課	

基 本 目 標

【 基本目標 1 】

脱炭素社会の実現に向けたまちづくりが進み、あらゆる人が行動するまち

○墨田区地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の数値目標

2030（令和12）年度までに2000（平成12）年度比で
 区域におけるエネルギー消費量を 50% 削減する
 区域における温室効果ガス排出量を 50% 削減する



【 個別目標 】

- 1-1 家庭での脱炭素化を促進する
- 1-2 事業所での脱炭素化を促進する
- 1-3 脱炭素型のまちをつくる

【 環境事業指標 】

指標	基準値 2000 （平成12）年度	前年度実績値 2019 （令和元）年度	最新年度実績値 2020 （令和2）年度	目標値 2030 （令和12）年度
区域におけるエネルギー消費量（TJ）	17,187	11,749	11,494	8,593
家庭における一世帯当たりのエネルギー消費量（MJ/世帯）	40,739	27,841	28,712	18,784
業務における床面積1㎡当たりのエネルギー消費量（MJ/㎡）	1,166	970	905	598
区域における温室効果ガス排出量（千t-CO ₂ eq）	1,265	1,171	1,138	632

※ 実績値はオール東京62市区町村共同事業みどり東京温暖化防止プロジェクトにおいて調査、公表された数値（直近は2020（令和2）年度分）をもとに算出している。

【 令和4年度実績 ※最新（令和2）年度実績 】

2020（令和2）年度の温室効果ガス排出量は、基準年度比（2000（平成12）年度）で-127千t-CO₂（▲10.0%）、前年度比（2019（令和元）年度）で-33千t-CO₂（▲2.8%）となり、微減傾向が続いている。

【 令和4年度評価 ※最新（令和2）年度実績の評価 】

エネルギー消費量は基準年度（2000（平成12）年度）と比べると、区人口が増加しているものの、減少傾向である。一方、2020（令和2）年度は減少が続いていた、家庭における一世帯当たりのエネルギー消費量が増加した。墨田区地球温暖化対策実行計画（区域施策編）の数値目標達成に向け、区民の節電の取組や省エネ設備・機器の普及等を促進するため、引き続き区ホームページ等で普及啓発を行う必要がある。

【 今後の計画 】

温室効果ガス排出量は、排出量の算出に用いられる二酸化炭素排出係数の影響を強く受けるものであり、係数の改善に当たっては、国のエネルギー政策によるところが大きい。区としては、区民や事業者によるエネルギー消費量削減の取組をさらに推進していくことで、温室効果ガス排出量の削減を目指す。

また、本区の温室効果ガスの状況は民生部門（家庭・業務）からの排出が全体の約6割を占めていることから、民生部門の温室効果ガス削減に重点を置き、本プランにある取組の着実な推進や強化策の検討及び国や都と連携した取組も引き続き推進していく。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標1】

【個別目標1-1】家庭での脱炭素化を促進する

【個別事業の実績・計画】

※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
①省エネルギー型ライフスタイルへの切替え促進	墨田区地球温暖化対策に関する普及啓発	環境保全課	すみだ環境フェア及び各種講座において啓発を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベント及び講座において啓発を行う。
	地球温暖化に関する企画展示の実施	環境保全課	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて啓発を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて啓発を行う。
	環境家計簿の普及	環境保全課	各種イベント及び講座の中で、使用電力の見える化について普及啓発を行った。	継続 (理由)	引き続き、住宅エネルギー管理システムなど使用電力の見える化を紹介するとともに、区ホームページによる普及啓発を行う。
	省エネ診断事業の取組支援	環境保全課	各種講座実施の際に東京都の無料省エネ診断の周知を行った。	継続 (理由)	引き続き、窓口でのチラシ配布等PRに努め、支援事業を行う。
	COOL CHOICEの促進	環境保全課	すみだゼロカーボンシティ記念シンポジウム等の各種啓発イベントにおいて周知を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベント及び講座において啓発を行う。
②省エネルギーの導入促進 再生可能エネルギー設備	再生可能エネルギーの普及啓発	環境保全課	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて啓発を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて啓発を行う。
	エコ住宅、ZEHに関する情報提供	環境保全課	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて啓発を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて啓発を行う。
	省エネ機器普及支援事業の検討・推進	環境保全課	窓口及び区公式の広報媒体で東京都のゼロエミポイント事業の周知を行った。	継続 (理由)	東京都のゼロエミポイント事業の周知を区ホームページで行う。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
②省エネルギー設備の導入促進	太陽光発電・太陽熱利用システム導入の普及啓発	環境保全課	国及び東京都の助成制度の周知を行った。	継続 (理由)	引き続き、国及び東京都の助成制度の周知を行う。
	第三者所有モデル（オンサイトPPAモデル）等の普及促進	環境保全課	区ホームページ等で東京都の制度を周知を行った。	継続 (理由)	区ホームページ及び各種イベントにおいて東京都の制度の周知を行う。
③再生可能エネルギーの普及促進	小売電力に係る啓発及び切替促進	環境保全課	区ホームページ及び各種イベントにおいて周知を行った。	継続 (理由)	区ホームページ及び各種イベントにおいて東京都の制度の周知を行う。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標 1】

【個別目標 1－2】 事業所での脱炭素化を促進する

【個別事業の実績・計画】 ※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
①省エネルギー型ビジネススタイルへの切替え促進	墨田区地球温暖化対策に関する普及啓発	環境保全課	すみだ環境フェア及び事業所向け省エネセミナー等において啓発を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベント及び事業所向け省エネセミナーにおいて啓発を行う。
	地球温暖化に関する企画展示の実施	環境保全課	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて啓発を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて啓発を行う。
	省エネ診断事業・エコチューニングへの取組支援	環境保全課	事業所向け省エネセミナー等において東京都の支援事業について周知を行った。	継続 (理由)	事業所向け省エネセミナー等において東京都の支援事業の周知を行うとともに窓口でのチラシ配布等PRに努め、支援事業を行う。
	環境マネジメントシステムの導入支援	環境保全課	◎環境経営認証取得費助成制度・グリーンプリンティング等0件	継続 (理由)	引き続き、導入支援事業を行う。
	カーボンオフセット事業の推進	環境保全課	すみだ環境フェアにおいてグリーン電力証書の購入を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェアにおいてグリーン電力証書の購入を行う。
②省エネルギー設備の・導入促進	再生可能エネルギーの普及啓発	環境保全課	すみだ環境フェア等各種イベント及び事業所向けセミナーにおいて啓発を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベント及び事業所向けセミナーにおいて啓発を行う。
	省エネ機器普及支援事業の検討・推進	環境保全課	事業所向け省エネセミナーを開催し、本区他課の支援事業の周知も合わせて行った。3回実施、69名参加	継続 (理由)	事業所向け省エネセミナーを開催するとともに、他課が実施する支援事業の周知を行う。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
② 省エネルギー設備の導入促進	太陽光発電・太陽熱利用システム導入の普及啓発	環境保全課	環境フェアにおいて普及啓発を行うとともに、国及び東京都の助成制度の周知を行った。	継続 (理由)	各種イベント及び講座において啓発を行うとともに、国や東京都の助成制度の周知を行う。
	第三者所有モデル（オンサイトPPAモデル）等の普及啓発	環境保全課	区ホームページ等で東京都の制度の周知を行った。	継続 (理由)	区ホームページや各種イベント等において東京都の制度の周知を行う。
③ 小売電力に係る啓発及び切替促進	小売電力に係る啓発及び切替促進	環境保全課	区ホームページ等で周知・啓発を行った。	継続 (理由)	区ホームページ等で周知・啓発を行う。
④ 代替フロン使用製品の漏えい防止の啓発	代替フロン使用製品使用時の漏えい防止管理の啓発	環境保全課	区ホームページ等で周知・啓発を行った。	継続 (理由)	区ホームページ等で周知・啓発を行う。
⑤ 公共施設における脱炭素化の推進	墨田区地球温暖化対策実行計画（区事務事業編）の推進	環境保全課	墨田区地球温暖化対策実行計画（事務事業編）第5次計画の推進を図った。 （令和3年度実績） 20,173 t-CO2（前年度比101%） ※令和4年度実績値については集計中	継続 (理由)	ゼロカーボンシティの実現に向け、本計画の更なる推進を図り、区の事務事業から排出される温室効果ガス排出量の更なる削減を目指す。
	エコスクールの推進	庶務課	該当無し	継続 (理由)	・計画校なし ・学校施設の新築又は改築を行う際は、引き続き環境に配慮した設備の導入について検討する。
	エコチューニングの推進	関係課	p9-p14「エコチューニング一覧」に記載		
	庁舎リニューアルの推進	総務課	エレベーターを新規とし省エネを図る。	継続 (理由)	・エレベーターを新規とし省エネを図る。 ・庁舎の照明について、引き続きLED化を進めていく。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
⑤ 公共施設における脱炭素化の推進	道路照明灯・公園灯のLED化	道路公園課	道路照明灯、公園灯のデザイン灯について、LED化を図った。	継続 (理由)	引き続き、道路照明灯、公園灯のデザイン灯について、LED化を図る。
	施設のZEB化の促進	公共施設マネジメント推進課	大規模改修におけるZEB化の可否・効果等について、情報収集を行った。	継続 (理由)	大規模改修や建替えに当たっては、施設の複合化・多機能化の推進とともに、省エネルギー設備の導入について検討するほか、ZEB化の可否についても検討していく。
	ESCOによる省エネ推進の啓発	環境保全課	職員向け説明会等で制度の普及啓発を行った。	継続 (理由)	職員向け説明会等で制度の普及啓発を行う。
	第三者所有モデル（オンサイトPPAモデル）等の活用	環境保全課	建物の改修等がある場合、関係各課へ情報提供を行った。	継続 (理由)	建物の改修等がある場合、関係各課へ情報提供を行う。
	使用電力の再エネ比率の向上	環境保全課	・職員向け説明会等で普及啓発を行った。 ・墨田区役所本庁舎で実質再生可能エネルギー100%電力の導入を行った。	継続 (理由)	・職員向け説明会等で普及啓発を行う。 ・引き続き墨田区役所本庁舎で実質再生可能エネルギー100%電力の導入を行う。

エコチューニング一覧				
※評価が「継続」以外の場合は理由も記載				
エコチューニングとは・・・ 地球温暖化対策として、建築物から排出されるCO ₂ を削減するため、業務環境を悪化させない範囲で、照明設備・空調設備・熱源設備などの出力調整や省エネ機器の導入等によって、エネルギー消費量を削減することです。				
対象課：総務課、人権同和・男女共同参画課、窓口課、地域活動推進課、文化芸術振興課、スポーツ振興課、産業振興課、経営支援課、厚生課、生活福祉課、障害者福祉課、高齢者福祉課、保健計画課、本所保健センター、向島保健センター、子育て政策課、子ども施設課、子育て支援総合センター、安全支援課、土木管理課、道路公園課、環境保全課、すみだ清掃事務所、地域教育支援課				
所管課	項目	令和4年度実績	評価	令和5年度計画
総務課	照明	・昼休みの時間帯、午後6時及び午後7時に消灯している。 ・庁舎リニューアールプランに基づき、庁舎の照明器具を順次LED照明に取り替えている。	継続 (理由)	・引き続き、昼休みの時間帯、午後6時及び午後7時に消灯する。 ・庁舎リニューアールプランに基づき、庁舎の照明器具を順次LED照明に取り替え工事を実施していく。
	空調	・COOL(WARM) BIZに基づいて、適正に温度設定をしている。 ・より高効率な運転をするために、フィルターを定期清掃している。	継続 (理由)	・引き続き、空調温度を適正に設定する。 ・より高効率な運転をするために、フィルターの定期清掃を継続する。
	その他	・太陽光発電システムの設置や屋上緑化、壁面緑化をしている。 ・雨水や湧水等をろ過等の処理を行い、処理水を中水としてトイレ洗浄水として使用している。	継続 (理由)	・太陽光発電システムや屋上緑化、壁面緑化を適正にメンテナンスを行う。 ・引き続き、雨水や湧水等をろ過等の処理を行い、処理水を中水としてトイレ洗浄水として活用していく。
人権同和・男女共同参画課	照明	【社会福祉会館】 ・必要な箇所のみ点灯し、使用していない箇所を消灯した。 【女性センター】 ・不使用箇所の消灯及び貸出施設使用終了後の迅速な消灯を行った。	継続 (理由)	【社会福祉会館】 ・施設内をこまめに点検し、使用していない箇所の照明は消灯する。 【女性センター】 ・不使用箇所の消灯及び貸出施設使用終了後の迅速な消灯を行う。
	空調	【社会福祉会館】 ・各室の温度をこまめに調整した。 ・フィルターを定期清掃した。 【女性センター】 ・こまめに温度調節した。 ・より高効率な運転をするためにフィルターを定期清掃した。	継続 (理由)	【社会福祉会館】 ・日々の気温に合わせて、各室の温度をこまめに調整する。 ・フィルターの定期清掃を実施する。 【女性センター】 ・こまめに温度調節する。 ・より高効率な運転をするためにフィルターを定期清掃する。
	その他	【社会福祉会館】 ・会館南側にゴーヤ等のカーテンを配置し、窓からの日差しを遮る工夫を施した。	継続 (理由)	【社会福祉会館】 ・施設内の日当たりのよい窓際には、ゴーヤカーテンを付けるなどして節電のための工夫を行う。
窓口課	照明	【横川出張所】 ・LED照明に全て切り替えた。 【文花出張所】 ・空室・不在時等のこまめな消灯 ・ランプ等の定期的な清掃・交換 【墨田二丁目出張所】 ・閉事後、窓口カウンター上部の照明は、直ちに消灯している。 ・照明器具は、すべてLED照明を設置している。	継続 (理由)	【各施設共通】 現在の実施内容を継続して実施
	空調	【横川出張所】 ・より高効率な運転をするために、フィルターを定期清掃している。 ・温度計で室温を把握し、温度調整を行った。 【文花出張所】 ・空調フィルターの清掃・点検 【墨田二丁目出張所】 ・適正温度に設定するために、こまめに温度設定をしている。 ・効率的な運転を維持するために、年4回、定期的にフィルター清掃を実施している。	継続 (理由)	【各施設共通】 現在の実施内容を継続して実施
	その他	【横川出張所】 ・温水便座について、早めに電源を切っている。	継続 (理由)	【各施設共通】 現在の実施内容を継続して実施

所管課	項目	令和4年度実績	評価	令和5年度計画
地域活動推進課	照明	<p>【各施設共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用しない場所等のこまめな消灯 ・各照明のLED化 <p>【本所地域プラザ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チェックリストを作成し、定期巡回 <p>【すみだ生涯学習センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・照度計を用いて日中照明が必要ない箇所を特定し、消灯している。 <p>【地域集会所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LED照明への切替（千歳集会所玄関） ・東あずま公園集会所を大規模改修した。 【横川コミュニティ会館】 ・室内の状況に応じて消灯している。 	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	<p>【各施設共通】</p> <p>現在の実施内容を継続して実施</p>
	空調	<p>【各施設共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空調の推奨温度の表示・設定 ・定期的なフィルター清掃 <p>【本所地域プラザ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員のアロハ着用等、COOL BIZを推進 <p>【すみだ生涯学習センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共用部、専用部でそれぞれ温度設定を別にする ・ことによって緩急をつけて空調を運転した。 <p>【地域集会所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内の温度設定（利用者をお願いしている。） <p>【横川コミュニティ会館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・室内設定温度を25度に設定し、必要に応じてこまめな調整を行っている。 	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	<p>【各施設共通】</p> <p>現在の実施内容を継続して実施</p>
	その他	<p>【各施設共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑のカーテン実施 ・トイレや消防用水としての雨水利用 <p>【八広地域プラザ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電システムの設置、屋上緑化実施 <p>【東駒形コミュニティ会館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未使用コンセントへ蓋を装着 <p>【地域集会所】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保温便座の通電時間を適宜調節する（未使用時の電源OFF）。 	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	<p>【各施設共通】</p> <p>現在の実施内容を継続して実施</p>
文化芸術振興課	照明	<p>【すみだ北斎美術館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外灯等の点灯時間の季節別管理 <p>【すみだトリフォニーホール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・館内の白熱球のほとんどをLED電球に交換済み。 <p>【すみだリバーサイドホール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホール、ミニシアターの天井ライトの一部LED使用 ・事務所の蛍光灯は、必要のない限り半分の点灯としている。 <p>【曳舟文化センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用していない施設などのこまめな消灯を実施した。 ・一部をLED照明に変更 	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	<p>【すみだ北斎美術館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外灯等の点灯時間の季節別管理 <p>【すみだトリフォニーホール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運用でこまめな消灯が必要な部分のみの点灯を実施 <p>【すみだリバーサイドホール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用していない施設などのこまめな消灯を実施する。 <p>【曳舟文化センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・使用していない施設などのこまめな消灯を実施する。
	空調	<p>【すみだ北斎美術館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温度計等で室温の把握をし、適切な温度に調整した。 ・セントラル空調のフィルター清掃した。 ・事務室内の利用状況に応じた空調停止 <p>【すみだトリフォニーホール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー消費が抑えられるように、運用を行った。 <p>【曳舟文化センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正温度設定を行うとともにこまめに調整を行った。 ・フィルターの定期清掃を実施した。 	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	<p>【すみだ北斎美術館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・温度計等による室温の把握と調整する。 ・セントラル空調のフィルター清掃する。 ・事務室内の利用状況に応じた空調停止 <p>【すみだトリフォニーホール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公演の開場直前に空調等を作動させると稼働量が急激に上がりエネルギー消費が大きくなるため、必要なタイミングを見越して早い時点で弱めに作動させ徐々に出力を上げていく運用を継続実施する。 <p>【曳舟文化センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・適正温度設定を行うとともにオンとオフのこまめな操作を実施する。 ・より高効率な運転をするために、フィルターを定期清掃を継続する。
	その他	<p>【すみだ北斎美術館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央熱源機器等の定期点検の実施 ・トイレの便座ヒーター等温度の季節別設定 ・自動販売機の休日・夜間照明停止 ・雨水貯水槽を設置し、トイレ水洗で使用している。 <p>【すみだリバーサイドホール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙の裏紙使用 <p>【曳舟文化センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2Fホワイエ外にグリーンカーテン（ゴーヤ）を設置 ・雨水貯水槽を設置し、トイレ水洗で使用 	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	<p>【すみだ北斎美術館】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央熱源機器等の定期点検の実施 ・トイレの便座ヒーター等温度の季節別設定 ・自動販売機の休日・夜間照明停止 ・雨水貯水槽を設置し、トイレ水洗で使用する。 <p>【すみだリバーサイドホール】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コピー用紙の裏紙使用 <p>【曳舟文化センター】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グリーンカーテン及び雨水貯水槽の活用を継続実施する。
スポーツ振興課	照明	<p>【各施設共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部照明器具のLED化を行っている。 ・未使用時はこまめに消灯している。 	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	<p>【各施設共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一部照明器具のLED化を行う。 ・未使用時はこまめに消灯する。
	空調	<p>【各施設共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未使用時はこまめに消灯している。 ・適正温度設定を行っている。 	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	<p>【各施設共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未使用時はこまめに消灯する。 ・適正温度設定を行う。

所管課	項目	令和4年度実績	評価	令和5年度計画
産業振興課	照明	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ産業会館】 ・間引き照明の実施（後方部分） ・未使用時間の照明電源OFFを実施 【すみだ消費者センター】 ・同じフロア内でも部分的に消灯している。 ・蛍光灯の本数を間引いている。 ・トイレや給湯室は基本消灯しており、使用時のみ点灯している。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ産業会館】 ・間引き照明の実施（後方部分） ・未使用時間の照明電源OFFを実施 【すみだ消費者センター】 ・業務に影響のない範囲で、部分的に消灯する。 ・蛍光灯の本数は引き続き間引いた状態とする。 ・トイレや給湯室はこまめに消灯し、使用時のみ点灯する。
	空調	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ産業会館】 ・保守点検による機器不備の改善を実施 ・未使用時間の空調電源OFFを実施 【すみだ消費者センター】 ・適正な温度設定をしている。 ・空調設備保守点検（清掃を含む）を委託している。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ産業会館】 ・保守点検による機器不備の改善を実施 ・未使用時間の空調電源OFFを実施 【すみだ消費者センター】 ・適正な温度設定を行う。 ・空調設備保守点検（清掃を含む）を委託し、設備の能力を最適に保つ。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ産業会館】 ・再生可能エネルギー100%の電気を使用 【すみだ消費者センター】 ・コンセントをこまめに外している。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ産業会館】 ・再生可能エネルギー100%の電気を使用 【すみだ消費者センター】 ・コンセントをこまめに外す。
経営支援課	照明	<ul style="list-style-type: none"> ・不必要な箇所の照明は消灯している。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・不必要な箇所の照明は消灯
	空調	<ul style="list-style-type: none"> ・COOL (WARM) BIZを意識し、適正温度設定をしている。 ・より高効率な運転をするために、フィルターを定期清掃している。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・COOL (WARM) BIZを意識し、適正な温度設定を行う。 ・より高効率な運転をするために、フィルターの定期清掃を行う。
厚生課	照明	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ福祉保健センター】 ・昼休みは、可能なエリアでの照明消灯を進めている。 ・17時以降は各階のダウンライトを消灯している。 ・施設内の照明のLED化を計画的に進めている。 【すみだボランティアセンター】 ・始業前、休み時間に影響のない範囲で照明の電源を切っている。 ・採光し、最小限の照明で済むよう努めている。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ福祉保健センター】 ・引き続き、適宜照明消灯やLED化などを進め節電に努める。 【すみだボランティアセンター】 ・始業前、休み時間に影響のない範囲で照明の電源を切る。 ・採光し、最小限の照明で済むよう努める。
	空調	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ福祉保健センター】 ・空調稼働時間を設定し、必要に応じて運転時間を調整している。 ・フィルター清掃を定期的実施している。 ・全館一斉空調だが各部屋使用後は、ファンスイッチを消している。 【すみだボランティアセンター】 ・そのときの室温を考慮し、空調の入・切を切り替えている。 ・室内を過度に冷やしたり、暖めたりすることのないよう気を付けている。 ・クールビズを実施することで、冷房の使用を最小限にしている。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ福祉保健センター】 ・引き続き、空調機の適切な使用による節電に努める。 【すみだボランティアセンター】 ・そのときの室温を考慮し、空調の入・切を切り替えている。 ・室内を過度に冷やしたり、暖めたりすることのないよう気を付ける。 ・クールビズを実施することで、冷房の使用を最小限にする。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ福祉保健センター】 ・雨水貯水槽を設置し、トイレ水洗で使用している。 ・屋上での植物栽培が施設緑化に寄与している。 【すみだボランティアセンター】 ・雨水貯水槽を設置し、トイレ水洗で使用している。 ・夏季に緑のカーテンを設置し、緑化及び冷房使用の抑制に努めている。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ福祉保健センター】 ・雨水水槽の有効活用や屋上緑化などを行う。 【すみだボランティアセンター】 ・雨水貯水槽を設置し、トイレ水洗で使用する。 ・夏季に緑のカーテンを設置し、緑化及び冷房使用の抑制に努める。
生活福祉課	照明	<ul style="list-style-type: none"> ・時間帯を設定し部分的に消灯している。 ・LED照明への切替えを計画的に進めている。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・部分的消灯の時間帯や内容の拡大を検討する。 ・LED照明への切替えを拡充する。
	空調	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な温度設定を行っている。 ・より高効率な運転をするため、フィルターを定期清掃している。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な温度設定を継続するとともに、COOL (WARM) BIZを進める。 ・より高効率な運転をするため、フィルターを定期清掃する。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・特になし ・必要に応じ検討、対応した。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・エネルギー消費量削減に向けた有効な対策を検討し実施する。

所管課	項目	令和4年度実績	評価	令和5年度計画
障害者福祉課	照明	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだふれあいセンター】 ・空室・不在時等のこまめな消灯 【すみだ障害者就労支援総合センター】 ・適宜消灯 ・一部人感センサー導入 【ステップハウスおおぞら】 ・利用者の活動に影響のない範囲で、間引き点灯、こまめな消灯を行っている。 ・昼休みの職員エリアは消灯している。 【亀沢のぞみの家】 ・空室・不在時等にこまめな消灯をしている。 ・採光を利用した消灯の実施をしている。 ・昼休み時の照明消灯を実施している。 ・ランプ等の定期的な清掃・交換をしている。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだふれあいセンター】 ・空室・不在時等のこまめな消灯 【すみだ障害者就労支援総合センター】 ・適宜消灯 ・一部人感センサー導入 【ステップハウスおおぞら】 ・利用者の活動に影響のない範囲で、間引き点灯、昼休みの職員エリアの消灯などをこまめに行っていく。 【亀沢のぞみの家】 ・空室・不在時等にこまめな消灯をする。 ・採光を利用した消灯の実施をする。 ・昼休み時に照明を消灯する。 ・ランプ等の定期的な清掃・交換をする。
	空調	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだふれあいセンター】 ・適正温度の設定 ・フィルターの定期清掃 【すみだ障害者就労支援総合センター】 ・適正温度での使用 【ステップハウスおおぞら】 ・定期的に、業者による空調設備点検を実施し、性能の維持に努めている。 ・利用者の活動に影響のない部分については、設定温度を見直し、節電を心掛けている。 【亀沢のぞみの家】 ・空室・不在時等の空調停止をしている。 ・年3回空調フィルターの清掃・点検を実施している。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだふれあいセンター】 ・適正温度の設定 ・フィルターの定期清掃 【すみだ障害者就労支援総合センター】 ・適正温度での使用 【ステップハウスおおぞら】 ・定期的に、業者による空調設備点検を実施し、性能の維持に努める。 ・利用者の活動に影響のない部分については、設定温度を見直し、節電を心掛けていく。 【亀沢のぞみの家】 ・空室・不在時等は空調を停止する。 ・年3回空調フィルターの清掃・点検を実施する。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ障害者就労支援総合センター】 ・雨水タンク（天水葺）設置、活用 【ステップハウスおおぞら】 ・使用しないパソコンの電源は自動で切れるように設定し、職員も使用しない時は電源を切るように徹底している。 【亀沢のぞみの家】 ・事務用機器を省エネモードに設定し、業務終了後に停止している。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ障害者就労支援総合センター】 ・雨水タンク（天水葺）設置、活用 【ステップハウスおおぞら】 ・使用しないパソコンの電源は自動で切れるように設定し、職員も使用しない時は電源を切るように徹底する。 【亀沢のぞみの家】 ・事務用機器を省エネモードに設定し、業務終了後に停止する。
高齢者福祉課	照明	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間利用無い場合の廊下の消灯、事務室内や共有部分における晴天時の部分的な消灯の実施 ・電球交換が必要な際にはLEDを活用 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間利用無い場合の廊下の消灯、事務室内や共有部分における晴天時の部分的な消灯の実施 ・電球交換が必要な際にはLEDを活用
	空調	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間利用無い場合の廊下の空調OFF、一部を除き館内空調を28度で統一した。 ・エアコンのフィルターを定期的に清掃し、高効率な運転をした。 ・夏季と冬季の室内温度を設定し、周知徹底を図っている。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・夜間利用無い場合の廊下の空調OFF、一部を除き館内空調を28度で統一する。 ・エアコンのフィルターを定期的に清掃し、高効率な運転をする。 ・夏季と冬季の室内温度を設定し、周知徹底を図る。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者不在時のPC電源コンセントの抜去、一時離席時のPCをスリープ状態にしている。 ・テレビや電化製品の主電源を落とし、待機電力を無くしている。 ・事務処理に要する書類は原則裏紙活用 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者不在時のPC電源コンセントの抜去、一時離席時のPCをスリープ状態にしている。 ・テレビや電化製品の主電源を落とし、待機電力を無くしている。 ・事務処理に要する書類は原則裏紙活用
保健計画課	照明	<ul style="list-style-type: none"> ・休日応急診療所は日曜のみ開設 ・未使用日は消灯している。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・休日応急診療所は日曜のみ開設 ・未使用日は消灯する。
	空調	<ul style="list-style-type: none"> ・休日応急診療所は日曜のみ開設 ・使用日のみ適正温度や空調を管理している。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・休日応急診療所は日曜のみ開設 ・使用日のみ適正温度や空調を管理する。
本所保健センター	照明	<ul style="list-style-type: none"> ・使用していない部屋はこまめに消灯するようにしている。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・使用していない部屋はこまめに消灯するようにする。
	空調	<ul style="list-style-type: none"> ・COOL (WARM) BIZを意識し、適正温度設定をしている。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・COOL (WARM) BIZを意識し、適正温度設定をする。
向島保健センター	照明	<ul style="list-style-type: none"> ・使用していない部屋はこまめに消灯するようにしている。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・使用していない部屋はこまめに消灯するようにする。
	空調	<ul style="list-style-type: none"> ・COOL (WARM) BIZを意識し、適正温度設定をしている。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・COOL (WARM) BIZを意識し、適正温度設定をする。
子育て政策課	照明	<ul style="list-style-type: none"> ・照明のLED化 ・利用していない時間帯の消灯 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・照明のLED化 ・利用していない時間帯の消灯

所管課	項目	令和4年度実績	評価	令和5年度計画
子育て政策課	空調	<ul style="list-style-type: none"> 定期的なフィルター清掃及び点検の実施 サーキュレータ等の併用 COOL (WARM) BIZを意識した適正温度の設定 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 定期的なフィルター清掃及び点検の実施 サーキュレータ等の併用 COOL (WARM) BIZを意識した適正温度の設定
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ゴーヤ等を栽培し、グリーンカーテンを作成 空調効率化直射日光が強い部屋のカーテンを閉めるようにした。 打ち水の実施 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ゴーヤ等を栽培し、グリーンカーテンを作成 空調効率化のため、直射日光が強い部屋のカーテンを閉める。 打ち水の実施
子ども施設課	照明	<ul style="list-style-type: none"> 未使用時はこまめに消灯している。 故障したものをから順次LED照明に切り替えている。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 未使用時はこまめに消灯する。 故障したものをから順次LED照明に切り替える。
	空調	<ul style="list-style-type: none"> 未使用時はこまめに切る。 適正温度設定を行っている。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 未使用時はこまめに切る。 適正温度設定を行う。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 江東橋保育園分園及び横川さくら保育園分園を除く、全施設に節水コマを導入している（仮園舎除く。）。) 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 江東橋保育園分園及び横川さくら保育園分園を除く、全施設に節水コマを導入継続する（仮園舎除く。）。)
子育て支援総合センター	照明	<ul style="list-style-type: none"> 空室や不在時等のこまめな消灯 可能な限り低い照度設定 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 空室や不在時等のこまめな消灯 可能な限り低い照度設定
	空調	<ul style="list-style-type: none"> 空室や不在時等のこまめな空調停止 COOL (WARM) BIZを意識した適正な温度設定 フィルターの定期清掃 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 空室や不在時等のこまめな空調停止 COOL (WARM) BIZを意識した適正な温度設定 フィルターの定期清掃
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 事務用機器（PC、コピー機）を省エネモードに設定し、業務終了時に停止 トイレ便座ヒーターの季節別温度設定（夏季は切る） 定期的な保守・点検 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 事務用機器（PC、コピー機）を省エネモードに設定し、業務終了時に停止 トイレ便座ヒーターの季節別温度設定（夏季は切る） 定期的な保守・点検
安全支援課	照明	<ul style="list-style-type: none"> 空室や不在時のこまめな消灯を実施した。 採光を利用した消灯を実施 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 空室や不在時のこまめな消灯をする。 採光を利用した消灯の実施
	空調	<ul style="list-style-type: none"> 空室や不在時の空調停止 設定温度を一定に保つようにした。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 空室や不在時の空調停止 設定温度を一定に保つようにする。
	その他	<ul style="list-style-type: none"> 事務用機器を業務終了時に即座に停止するようにした。 昼休憩時パソコンの電源を停止 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 事務用機器を業務終了時に即座に停止するようにする。 昼休憩時パソコンの電源を停止
土木管理課	照明	自転車駐車場内の照明をLED化した。 【錦糸町北口・南口地下自転車駐車場】 ⇒全照明 【押上駅前自転車駐車場】 ⇒一部照明	継続 (理由)	自転車駐車場内照明のLED化 ・押上駅前自転車駐車場（一部照明）
	空調	【錦糸町北口・南口地下駐車場】 ・業務終了後の屋内駐車場給排気設備の運転停止 【押上駅前駐車場】 ・駐車場換気の不要時間の運転停止	継続 (理由)	【錦糸町北口・南口地下駐車場】 ・業務終了後の屋内駐車場給排気設備の運転停止 【押上駅前駐車場】 ・駐車場換気の不要時間の運転停止
	その他	【錦糸町北口・南口地下駐車場・押上駅前駐車場】 ・業務終了後の事務用機器の電源停止 ・自動券売機の不要時間の電源停止 【押上駅前駐車場】 ・環境負荷の低減を目指して、地域発電・太陽光発電を導入している。 ・CO2削減及び省エネ効果を目指して、屋上緑化を実施している。	継続 (理由)	【錦糸町北口・南口地下駐車場・押上駅前駐車場】 ・業務終了後の事務用機器の電源停止 ・自動券売機の不要時間の電源停止 【押上駅前駐車場】 ・環境負荷の低減を目指して、地域発電・太陽光発電を導入する。 ・CO2削減及び省エネ効果を目指して、屋上緑化を実施する。
道路公園課	照明	【すみだ土木事務所】 ・高効率照明ランプ（屋内）の採用 ・照明用人体感センサの採用 ・昼休み時の照明消灯の実施 【大横川親水公園管理事務所】 ・不在時のこまめな消灯	継続 (理由)	【すみだ土木事務所】 ・ランプ等の定期的な清掃・交換 ・可能な限り低い照度設定 ・スイッチに点灯範囲を表示 【大横川親水公園管理事務所】 ・不在時のこまめな消灯

所管課	項目	令和4年度実績	評価	令和5年度計画
道路公園課	空調	【すみだ土木事務所】 ・空調フィルターの清掃・点検 ・冷暖房を都の推奨値へ変更 【大横川親水公園管理事務所】 ・空室・不在時の空調停止	継続 (理由)	【すみだ土木事務所】 ・その他設備の定期的な保守・点検 【大横川親水公園管理事務所】 ・空室・不在時の空調停止
	その他	【すみだ土木事務所】 ・公用車を低燃費、低公害車に入替えた。 【大横川親水公園管理事務所】 ・特になし	継続 (理由)	【すみだ土木事務所】 ・アイドリングストップ機能の活用によるガソリンの節約、排気ガスの削減 【大横川親水公園管理事務所】 ・特になし
環境保全課	照明	【緑と花の学習園】 ・空室や不在時のこまめな消灯を実施した。	継続 (理由)	【緑と花の学習園】 ・空室や不在時のこまめな消灯を実施する。
	空調	【緑と花の学習園】 ・空室・不在時に空調を停止した。	継続 (理由)	【緑と花の学習園】 ・空室・不在時は空調を停止する。
すみだ清掃事務所	照明	・業務終了後、各部屋の消灯確認を実施した。	継続 (理由)	・引き続き、業務終了後の消灯確認を実施する。
	空調	・こまめな室温の調整を行った。	継続 (理由)	・室温状況を常に確認し、過度な温度設定をしないよう、こまめな室温調整を行う。
地域教育支援課	照明	【わんぱく天国】 ・不要、不在時の消灯を実施している。 【すみだ郷土文化資料館】 ・大規模修繕で照明をLED化した。 ・空室・不在時のこまめな消灯 ・昼休み時の照明消灯 ・可能な限り低い照度設定 【立花大正民家園】 ・空室・不在時のこまめな消灯 ・採光を利用した消灯の実施	継続 (理由)	【各施設共通】 令和4年度実績の確認・継続
	空調	【わんぱく天国】 ・空調機器の運転時間の短縮、定期点検を行っている。 【すみだ郷土文化資料館】 ・大規模修繕で空調設備を更新した。 ・空室・不在時等の空調の停止 ・余熱利用による早めの空調停止 ・空調フィルターの定期清掃・点検 【立花大正民家園】 ・エアコンフィルターのこまめな清掃	継続 (理由)	【各施設共通】 令和4年度実績の確認・継続

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標 1】

【個別目標 1-3】脱炭素型のまちをつくる

【個別事業の実績・計画】 ※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
①省エネルギー化に配慮した建物・設備への転換の促進	家庭や事業所からの排熱抑制、省エネ配慮についての普及啓発	環境保全課	家庭用燃料電池発電給湯器申請3件	継続 (理由)	引き続き、地球温暖化防止設備導入助成制度の補助メニューとして実施する。
	建築物の断熱施工等の導入推進	環境保全課	建築物断熱改修申請36件	継続 (理由)	引き続き、地球温暖化防止設備導入助成制度の補助メニューとして実施する。
	大規模開発における地域冷暖房等の導入促進	環境保全課	大規模開発がなかった。	継続 (理由)	大規模開発の計画があった場合は、地域冷暖房の導入に向けた協議等を行う。
	ZEB化の促進	環境保全課	大規模開発がなかった。	継続 (理由)	大規模開発の計画があった場合は、ZEB化に向けた協議等を行う。
	VPPの構築	環境保全課	大規模開発がなかった。	継続 (理由)	大規模開発の計画があった場合は、VPPの構築に向けた協議等を行う。
②環境負荷の少ない交通手段の利用促進	公共交通機関の積極的な利用の普及啓発	環境保全課	すみだ環境フェアにおいて啓発を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて普及啓発する。
	次世代自動車の普及・啓発	環境保全課	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて啓発を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて普及啓発する。
	アイドリングストップなどエコドライブの普及啓発	環境保全課	すみだ環境フェアにおいて啓発を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて普及啓発する。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
② 環境負荷の少ない交通手段の利用促進	歩道と車道の分離のための道づくりなどの交通環境の整備	道路公園課	小梅通り及び曳舟川通りのバリアフリー整備工事を行った。	継続 (理由)	曳舟川通り及び墨49号路線でバリアフリー整備を行う。
	自転車利用の啓発	環境保全課	すみだ環境フェアにおいて啓発を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて普及啓発する。
	自転車専用レーンの整備	道路公園課	実績なし	継続 (理由)	墨田区自転車活用推進計画に基づき、自転車幹線ルート及び自転車支線ルートにおいて、自転車走行空間の整備に向けた検討を行う。
	シェアサイクルの普及啓発	土木管理課	墨田区シェアサイクル社会実験事業の協力事業者として株式会社ドコモ・バイクシェアと令和4年8月に協定を締結し、区有地提供を行った。	継続 (理由)	墨田区シェアサイクル社会実験事業が終了するため、その結果を検証し、今後の区有地提供について検討を行う。
③ 水素社会の取組の実現に	水素社会の実現に向けた基盤整備の検討	環境保全課	各種イベントにおいて燃料電池自動車の活用・展示等を実施した。	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、燃料電池自動車と外部給電器を一緒に活用し、各種イベントにて水素社会に関する普及啓発を行う。 より積極的に燃料電池自動車を稼働させることで、区民への認知度を高めていく。
④ 国産木材の利	木材利用の促進	環境保全課	実績なし	継続 (理由)	公共施設における木材利用を検討していく。

【 基本目標 2 】

気候変動に適応し、安心して過ごせるまち



【 個別目標 】

- 2-1 気象災害に強いまちをつくる
- 2-2 気温が上昇しても快適に過ごせるまちをつくる
- 2-3 節水と雨水の有効活用を推進する
- 2-4 一人ひとりが気候変動への適応の理解を深める

【 環境事業指標 】

指標	2020 (令和2)年度 実績値	前年度実績値 2021 (令和3)年度	最新年度実績値 2022 (令和4)年度	目標値 2025 (令和7)年度
住民意識調査において「大雨や荒川の氾濫等による大規模な水害時の避難方法等を知っている」と回答した区民の割合（％）	33.0	—	34.2	50.0
雨水総貯留容量（m ³ ）	25,490	26,114	26,304	30,000
みどり率（％）	20.8※	—	—	20.9

※ 10年に一度程度実施している「墨田区緑と生物の現況調査」による平成30年度のみどり率

【 令和4年度実績 】

雨水総貯留容量は、26,304 m³となり、前年度と比べて190 m³増加した。

8月1日から8月31日を「すみだ打ち水推進月間」とし、各家庭や小団体に対して、雨水を利用した「お家de打ち水」の実施を促すため、区報や区ホームページ等で普及啓発を行った。

【 令和4年度評価 】

雨水総貯留容量は、雨水利用助成制度の利用と墨田区良好な建築物と市街地の形成に関する指導要綱（以下、「開発指導要綱」という。）及び墨田区集合住宅の建築に係る居住環境の整備及び管理に関する条例（以下、「集合住宅条例」という。）による雨水貯留槽設置の指導により、前年度と比べて増加した。

新型コロナウイルス感染症の影響から、打ち水イベントの実施はなかったが、雨水や二次利用水の効果的な利用普及を促すよう、区報や区ホームページ等で普及啓発を行った。

【 今後の計画 】

雨水の有効活用については、雨水先進自治体として、「都市型洪水の防災対策・地域水循環の再生」の課題解決のため、更なる雨水利用の推進を図り、都市のミニダム機能の強化をめざしていく。

引き続き、建築物断熱改修、緑のカーテン及び気候変動等に関する情報を区報や区ホームページ等で情報発信し、快適・安心して過ごせるまちとなるよう、普及啓発を行う。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標2】

【個別目標2-1】気象災害に強いまちをつくる

【個別事業の実績・計画】 ※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
①豪雨対策の推進	堤防等の耐震性や治水機能の向上	都市整備課 道路公園課	【都市整備課】 ・荒川 実績なし ・隅田川 耐震化対策工事（都） ・北十間川、大横川 耐震化対策工事（都） 【道路公園課】 実績なし	継続 (理由)	【都市整備課】 ・荒川 計画なし ・隅田川 耐震化対策工事（都） ・北十間川、大横川 耐震化対策工事（都） 【道路公園課】 計画なし
	雨水の貯留、浸透及び利用の推進	環境保全課	・助成制度活用による雨水貯留槽設置1件 ・要綱・条例等の指導に基づく雨水貯留槽設置14件、271㎡	継続 (理由)	・引き続き区報や区ホームページ等で助成金制度の周知を行う。 ・引き続き要綱・条例に基づき指導を行う。
	下水の排水能力の強化	都市整備課	東京都下水道局が雨水幹線、ポンプ所の再構築及び老朽化した主要枝線等の再構築工事を行った。	継続 (理由)	東京都下水道局が雨水幹線、ポンプ所の再構築及び老朽化した主要枝線等の再構築工事を行う。
	浸水対応型市街地づくりの促進	都市整備課 防災課	【都市整備課】 実績なし 【防災課】 令和4年3月に墨田区水害ハザードマップを改定し、令和4年7月末までに全戸配布を行った。	継続 (理由)	【都市整備課】 計画なし 【防災課】 引き続き区報や区ホームページ等で墨田区水害ハザードマップの周知を行う。また、今年度は東京都と共同して水害リスク診断書送付事業を実施する。
②公共施設における気象災害対策の推進	施設の防災機能強化	各施設設置・管理課	p20-p23「公共施設における気象災害対策の推進一覧」に記載		
	施設運営における気象災害への対応強化	各施設設置・管理課			

公共施設における気象災害対策の推進一覧				
※評価が「継続」以外の場合は理由も記載				
対象課：総務課、人権同和・男女共同参画課、窓口課、地域活動推進課、文化芸術振興課、スポーツ振興課、産業振興課、経営支援課、厚生課、生活福祉課、障害者福祉課、高齢者福祉課、保健計画課、本所保健センター、向島保健センター、子育て政策課、子ども施設課、子育て支援総合センター、土木管理課、道路公園課、環境保全課、すみだ清掃事務所、地域教育支援課				
所管課		令和4年度実績	評価	令和5年度計画
総務課	施設の防災機能強化	<ul style="list-style-type: none"> ・常用電源の受電体制の冗長化（本線及び予備線系統による受電体制の構築） ・非常用発電機の設置（停電時の対応） ・受水槽への緊急遮断弁の設置（貯留水の確保） ・防潮板の設置 	継続 （理由）	令和4年度実績の確認・継続
	施設運営における気象災害への対応強化	<ul style="list-style-type: none"> ・気象災害時に破損が予想される箇所等の補強 ・雨水排水金物等の掃除 ・暴風雨に対する事前対策（横断幕、国旗区旗等の撤去） ・庁舎内職員による避難訓練の実施 	継続 （理由）	令和4年度実績の確認・継続
人権同和・男女共同参画課	施設の防災機能強化	【社会福祉会館】 <ul style="list-style-type: none"> ・飛散防止ガラスを設置（既設） ・非常灯を設置（既設） 	継続 （理由）	【社会福祉会館】 <ul style="list-style-type: none"> ・非常灯ほか、防災機能設備の点検を行う。
	施設運営における気象災害への対応強化	【社会福祉会館】 <ul style="list-style-type: none"> ・中川保育園と合同で水害避難訓練を実施した。 	継続 （理由）	【社会福祉会館】 <ul style="list-style-type: none"> ・中川保育園と合同で水害避難訓練を実施する。
窓口課	施設の防災機能強化	【横川出張所】 <ul style="list-style-type: none"> ・停電に備えて、非常用懐中電灯・電池を購入している。 ・ガラス飛散防止フィルムを貼っている。 【文花出張所】 <ul style="list-style-type: none"> ・各扉の開閉部分保全を図った。 ・電気設備部分保全を図った。 【墨田二丁目出張所】 <ul style="list-style-type: none"> ・非常用避難扉を設置した。 	拡充 （理由） 総合的な防災機能向上の一環（墨田二丁目出張所）	【各施設共通】 令和4年度実績の確認・継続
	施設運営における気象災害への対応強化	【横川出張所】 <ul style="list-style-type: none"> ・非常時緊急連絡網を整備している。 ・定期的に避難経路及び消防設備を確認している。 【文花出張所】 <ul style="list-style-type: none"> ・風水害に備え、施設周辺や排水溝等の清掃に努めた。 ・AEDを適切に維持・管理すると共に、使用方法の錬成に努めた。 ・災害時の連絡網を整備した。 【墨田二丁目出張所】 <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に避難経路の確認を行っている。 	継続 （理由）	【各施設共通】 令和4年度実績の確認・継続
地域活動推進課	施設の防災機能強化	【各施設共通】 <ul style="list-style-type: none"> ・非常用電源・蓄電池の導入 ・雨水タンクを設置 ・ガラス飛散防止フィルム ・消防防火設備や通信設備の点検実施 ・雨水利用の実施 ・土のうの準備 【地域集会所】 <ul style="list-style-type: none"> ・施設の避難経路と避難場所を示したポスター等の掲示 	継続 （理由）	【各施設共通】 令和4年度実績の確認・継続
	施設運営における気象災害への対応強化	【各施設共通】 <ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練の実施 ・危機管理マニュアル・ガイドライン等の制定 ・施設職員への研修 ・災害備蓄品の適切な管理 【地域集会所】 <ul style="list-style-type: none"> ・施設の避難経路と避難場所を示したポスター等の掲示 	継続 （理由）	【各施設共通】 令和4年度実績の確認・継続
文化芸術振興課	施設の防災機能強化	【すみだ北斎美術館】 <ul style="list-style-type: none"> ・停電に備えて、非常用電源を導入している。 【すみだトリフォニーホール】 <ul style="list-style-type: none"> ・停電に備えて蓄電池を導入 ・水害に備え、土のうを設置 【すみだリバーサイドホール】 <ul style="list-style-type: none"> ・停電に備えて、非常用電源を導入している（庁舎と統一的な対応）。 【曳舟文化センター】 <ul style="list-style-type: none"> ・停電に備えて、非常用電源を導入 ・3階（和室・茶室）に防災ガラスを導入 	継続 （理由）	【すみだ北斎美術館】 <ul style="list-style-type: none"> ・停電に備えて、非常用電源を導入する。 【すみだトリフォニーホール】 <ul style="list-style-type: none"> ・停電に備えて蓄電池の導入継続 ・水害に備え、土のうを継続設置 ・水害に備え、施設内への浸水を防ぐ防水フェンスの導入を検討 【すみだリバーサイドホール】 <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎と統一的な対応を図っていく。 【曳舟文化センター】 <ul style="list-style-type: none"> ・停電に備えて、非常用電源を継続導入 ・3階（和室・茶室）に防災ガラスを継続導入

所管課		令和4年度実績	評価	令和5年度計画
文化芸術振興課	施設運営における気象災害への対応強化	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ北斎美術館】 <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害や非常時への対応について適宜、研修と訓練を行っている。 【すみだトリフォニーホール】 <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に避難訓練を実施 【すみだリバーサイドホール】 <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎自衛消防隊のリバーサイド地区隊として、定期的に避難訓練を実施している。 【曳舟文化センター】 <ul style="list-style-type: none"> ・防災行動計画やガイドラインを定めている。 ・定期的に避難訓練を実施した。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ北斎美術館】 <ul style="list-style-type: none"> ・自然災害や非常時への対応について適宜、研修と訓練を行う。 【すみだトリフォニーホール】 <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な避難訓練を継続して実施する。 【すみだリバーサイドホール】 <ul style="list-style-type: none"> ・庁舎自衛消防隊として避難訓練を実施する。 【曳舟文化センター】 <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な避難訓練を継続実施する。
			(理由)	
スポーツ振興課	施設の防災機能強化	<ul style="list-style-type: none"> 【墨田区総合体育館】 <ul style="list-style-type: none"> ・停電に備えて非常用電源及び蓄電池を導入している。 ・水害に備え、雨水利用施設になっている。 ・水害に備え、プール水浄水装置を設置している。 【両国屋内プール】 <ul style="list-style-type: none"> ・プール施設であるため災害時避難用スリッパを設置している。 ・災害時にはプール水を飲用水とする設備が付帯されている。 【スポーツプラザ梅若】 <ul style="list-style-type: none"> ・災害に備え、救急・防災用品・安全確保・緊急時対応に必要な備品（トランシーバー・ヘルメット）消耗品・薬品等を準備している。 ・災害時避難用のスリッパ・タオルを準備している。 【すみだスポーツ健康センター】 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に備え、倉庫に備蓄（水、食料、保温シート）をしている。 【墨田区総合運動場】 <ul style="list-style-type: none"> ・災害時に備えて職員用に食料、水等の備蓄をしている。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 【各施設共通】 令和4年度実績の確認・継続
			(理由)	
スポーツ振興課	施設運営における気象災害への対応強化	<ul style="list-style-type: none"> 【墨田区総合体育館】 <ul style="list-style-type: none"> ・定期的に避難訓練を実施し、緊急時の対応に備えている。 【両国屋内プール】 <ul style="list-style-type: none"> ・防災訓練は年2回実施 指定管理者社内報告を必須としている。 ・警報発令には指定管理者社内にて営業状況報告を行っている。 ・指定管理者独自の災害対応マニュアルがあり毎年更新している。 ・指定管理者社内にて責任者向けの災害対応研修を事例をもとに実施した。 【スポーツプラザ梅若】 <ul style="list-style-type: none"> ・災害対応マニュアル、緊急時対応マニュアルを定めている。 ・定期的に防災訓練を実施している。 【すみだスポーツ健康センター】 <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルを作成している。 ・年2回、地震、火災消防訓練を実施している。 【墨田区総合運動場】 <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルを作成している。 ・指定避難所になっているため区防災課と隣自治会との定期的な会議を行っている。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 【各施設共通】 令和4年度実績の確認・継続
			(理由)	
産業振興課	施設の防災機能強化	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ産業会館】 <ul style="list-style-type: none"> ・非常用電源や蓄電池導入済み。 ・非常用電源で動くエレベーター2機設置済み。 【すみだ消費者センター】 <ul style="list-style-type: none"> ・非常用飲料水等を備蓄している。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ産業会館】 <ul style="list-style-type: none"> ・非常用電源や蓄電池導入済み。 ・非常用電源で動くエレベーター2機設置済み。 【すみだ消費者センター】 <ul style="list-style-type: none"> ・非常用飲料水等を備蓄している。 ・今後、ガラス飛散防止フィルムの導入を検討する。
			(理由)	
産業振興課	施設運営における気象災害への対応強化	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ産業会館】 <ul style="list-style-type: none"> ・安全管理マニュアルの作成 ・年3回の避難訓練中1回は集中豪雨を想定した水防訓練を実施した。 【すみだ消費者センター】 <ul style="list-style-type: none"> ・消防計画を定めている。 ・避難訓練を実施している。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> 【すみだ産業会館】 <ul style="list-style-type: none"> ・安全管理マニュアルの作成 ・年3回の避難訓練中1回は集中豪雨を想定した水防訓練を計画している。 【すみだ消費者センター】 <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き消防計画を定める。 ・避難訓練を実施する。
			(理由)	
経営支援課	施設の防災機能強化	<ul style="list-style-type: none"> ・気象災害に備え、長期修繕計画での不具合箇所の反映 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・長期修繕計画の実施
			(理由)	
経営支援課	施設運営における気象災害への対応強化	<ul style="list-style-type: none"> ・暴風時に飛ばされないため、館外に不要なものを置かない。 	継続	<ul style="list-style-type: none"> ・館外に不要なものを置かない。
			(理由)	

所管課		令和4年度実績	評価	令和5年度計画
厚生課	施設の防災機能強化	【すみだボランティアセンター】 ・停電に備えて、非常用電源や蓄電池を導入している。 ・水害に備え、雨水利用施設（雨水タンク設置済み。）としている。	継続 (理由)	【すみだボランティアセンター】 ・停電に備えて、非常用電源や蓄電池の管理をしていく。 ・引き続き水害に備え、雨水利用施設（雨水タンク設置済み。）とする。
	施設運営における気象災害への対応強化	【すみだボランティアセンター】 ・定期的に避難訓練を行っている。	継続 (理由)	【すみだボランティアセンター】 ・定期的に避難訓練を行う。
生活福祉課	施設の防災機能強化	・ガソリン式発電機、手回し充電ラジオ、トランシーバーを新規購入した。 ・利用者と職員の3日分の非常食及び水の用意がある。 ・各居室に人数分のヘルメットを用意している。	継続 (理由)	・職員、利用者用非常食の交換年度にあたるため新規購入する。 ・新たに拡充が必要な物品について精査・検討する。
	施設運営における気象災害への対応強化	・年間計画を策定し、月一度の自衛消防訓練を利用者と実施した。 ・洪水時の避難確保計画を策定した。	継続 (理由)	・地球規模の気候変動をふまえて訓練計画の内容を精査する。
障害者福祉課	施設の防災機能強化	【すみだふれあいセンター】 ・停電に備えて非常用電源を導入している。 【すみだ障害者就労支援総合センター】 ・水害に備え、雨水タンクを設置 【ステップハウスおおぞら】 ・震災に備えて備蓄している（食料・飲料水、毛布等、救急医薬品、その他防災用品（名簿・情報収集及び伝達機器・照明器具・カセットコンロ用ポンペ等））。 【亀沢のぞみの家】 ・外壁工事・非常用発電装置の入替え工事を済ませている。	継続 (理由)	【すみだふれあいセンター】 ・引き続き停電に備えて非常用電源を導入する。 【すみだ障害者就労支援総合センター】 ・水害に備え、雨水タンクを設置 【ステップハウスおおぞら】 ・震災に備えて備蓄する（食料・飲料水、毛布等、救急医薬品、その他防災用品（名簿・情報収集及び伝達機器・照明器具・カセットコンロ用ポンペ等））。 【亀沢のぞみの家】 ・外壁工事・非常用発電装置の入替え工事済み。
	施設運営における気象災害への対応強化	【すみだふれあいセンター】 ・防災行動計画やガイドラインを定めている。 ・定期的に避難訓練を実施している。 【すみだ障害者就労支援総合センター】 ・定期的に避難訓練を行った。 【ステップハウスおおぞら】 ・年2回、すみだステップハウスおおぞら全体で「総合防災訓練」、「合同避難訓練」を実施している。 (すみだステップハウスおおぞら) ・消防計画及び洪水等の避難確保計画を定めている。 (ひだまり、にじの子) ・年10回各事業で地震・火災を想定した避難訓練を実施している。 【亀沢のぞみの家】 ・防災行動計画やガイドラインを定めている。 ・定期的に避難訓練を行っている。	継続 (理由)	【すみだふれあいセンター】 ・引き続き防災行動計画やガイドラインを定める。 ・定期的に避難訓練を実施する。 【すみだ障害者就労支援総合センター】 ・定期的に避難訓練を行う。 【ステップハウスおおぞら】 ・年2回、すみだステップハウスおおぞら全体で「総合防災訓練」、「合同避難訓練」を実施する。 (すみだステップハウスおおぞら) ・引き続き消防計画及び洪水等の避難確保計画を定める。 (ひだまり、にじの子) ・年10回各事業で地震・火災を想定した避難訓練を実施する。 【亀沢のぞみの家】 ・引き続き防災行動計画やガイドラインを定める。 ・定期的に避難訓練を行う。
高齢者福祉課	施設の防災機能強化	・入所施設では非常用電源や蓄電池の設備を備えている。	継続 (理由)	・入所施設で非常用電源や蓄電池の設備を備える。
	施設運営における気象災害への対応強化	・地域防災計画等に基づき、災害対応マニュアル等の策定 ・定期的な訓練の実施 ・地域との合同訓練の実施	継続 (理由)	・地域防災計画等に基づき、災害対応マニュアル等の策定 ・定期的な訓練の実施 ・地域との合同訓練の実施
保健計画課	施設の防災機能強化	・施設の母体であるすみだ福祉保健センターの防災機能に準ずる。 ・玄関鍵は監視型で無断で入るとベルが鳴る機能がある。	継続 (理由)	・施設の母体であるすみだ福祉保健センターの防災機能に準ずる。 ・玄関鍵は監視型で無断で入るとベルが鳴る機能がある。
	施設運営における気象災害への対応強化	・施設の母体であるすみだ福祉保健センターの防災機能に準ずる。	継続 (理由)	・施設の母体であるすみだ福祉保健センターの防災機能に準ずる。
本所保健センター	施設の防災機能強化	なし	継続 (理由)	なし
	施設運営における気象災害への対応強化	・雪対策のため塩化カルシウムを用意 ・定期的な災害対応訓練の実施	継続 (理由)	・雪対策のため塩化カルシウムを用意 ・定期的な災害対応訓練の実施
向島保健センター	施設の防災機能強化	なし	継続 (理由)	なし
	施設運営における気象災害への対応強化	・雪対策のため塩化カルシウムを用意 ・定期的な災害対応訓練の実施	継続 (理由)	・雪対策のため塩化カルシウムを用意 ・定期的な災害対応訓練の実施

所管課		令和4年度実績	評価	令和5年度計画
子育て政策課	施設の防災機能強化	・ガラス、照明の飛散防止化	継続 (理由)	・ガラス、照明の飛散防止化
	施設運営における気象災害への対応強化	・台風接近、大雨予報等の前後における施設の見回り点検の実施 ・災害対応に係る計画等の策定 ・定期的な災害対応訓練の実施	継続 (理由)	・台風接近、大雨予報等の前後における施設の見回り点検の実施 ・災害対応に係る計画等の策定 ・災害対応訓練等の実施
子ども施設課	施設の防災機能強化	・各保育園・認定こども園におけるハード面の強化については、計画的に実施する長期修繕等の機会に可能な範囲で実施している。 ・ガラス飛散防止フィルムを貼っている。	継続 (理由)	・各保育園、認定こども園におけるハード面の強化については、計画的に実施する長期修繕等の機会に可能な範囲で実施していく。 ・ガラス飛散防止フィルムを貼る。
	施設運営における気象災害への対応強化	・墨田区認可保育所等における防災ガイドラインを定めている。 ・毎月、避難訓練等を行っている。	継続 (理由)	・墨田区認可保育所等における防災ガイドラインを定める。 ・毎月、避難訓練等を行う。
子育て支援総合センター	施設の防災機能強化	・停電に備えて、非常用電源を導入している。 ・水害に備え、雨水利用施設（雨水タンク設置済み。）としている。 ・出入口自動ドアは強化ガラスを使用している。	継続 (理由)	・停電に備えた非常用電源設置 ・トイレの洗浄水に雨水を利用 ・出入口自動ドアの強化ガラス使用
	施設運営における気象災害への対応強化	・防災行動計画（洪水時避難確保計画）を定めている。 ・定期的に災害対策訓練を行っている。	継続 (理由)	・防災行動計画（洪水時避難確保計画）確認 ・職員災害対策訓練に合わせた防災訓練実施
土木管理課	施設の防災機能強化	なし	継続 (理由)	なし
	施設運営における気象災害への対応強化	・雪対策のため塩化カルシウムを用意	継続 (理由)	・雪対策のため塩化カルシウムを用意
道路公園課	施設の防災機能強化	【すみだ土木事務所】 ・停電に備えて、非常用電源が資材倉庫に保管されている。 【大横川親水公園管理棟】 ・特になし	継続 (理由)	【すみだ土木事務所】 ・停電に備えて、非常用電源や蓄電池を導入・予定がある。 【大横川親水公園管理棟】 ・特になし
	施設運営における気象災害への対応強化	【すみだ土木事務所】 ・定期的に避難訓練を行っている。 【大横川親水公園管理棟】 ・特になし	継続 (理由)	【すみだ土木事務所】 ・定期的に避難訓練を行う予定である。 【大横川親水公園管理棟】 ・特になし
環境保全課	施設の防災機能強化	【緑と花の学習園】 ・風害防止のため、衰弱樹木の伐採・剪定	継続 (理由)	【緑と花の学習園】 ・風害防止のため、衰弱樹木の伐採・剪定
	施設運営における気象災害への対応強化	【緑と花の学習園】 ・台風被害防止のための、マニュアルに基づく対応を実施した。	継続 (理由)	【緑と花の学習園】 ・台風被害防止のため、マニュアルに基づく対応を実施する。
すみだ清掃事務所	施設の防災機能強化	・清掃事務所（分室）の老朽化に伴う改修工事を行った。 ・消防設備点検の実施 ・消防訓練の実施	継続 (理由)	・消防設備点検の実施 ・消防訓練の実施
	施設運営における気象災害への対応強化	・大雨洪水に備え、土のうを配備した。 ・災害時における雇上車両の配車訓練の実施	継続 (理由)	・令和4年度実績の確認・継続 ・気象災害への対策を強化する。
地域教育支援課	施設の防災機能強化	【すみだ郷土文化資料館】 ・停電に備えて、非常用電源を導入している。 ・大規模修繕で一部消防設備を更新した。 【立花大正民家園】 ・火災報知設備を令和3年度に更新した。	継続 (理由)	【各施設共通】 令和4年度実績の確認・継続
	施設運営における気象災害への対応強化	【すみだ郷土文化資料館】 ・定期的に自衛消防訓練を行っている。 【立花大正民家園】 ・災害時における来園者の安全確保・避難誘導を徹底している。	継続 (理由)	【各施設共通】 令和4年度実績の確認・継続

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標2】

【個別目標2-2】 気温が上昇しても快適に過ごせるまちをつくる

【個別事業の実績・計画】 ※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
① ヒートアイランド対策の推進	家庭や事業所からの排熱の抑制についての普及・啓発	環境保全課	家庭用燃料電池発電給湯器申請3件	継続 (理由)	引き続き、地球温暖化防止設備導入助成制度の補助メニューとして実施する。
	建築物の断熱施工の導入推進	環境保全課	建築物断熱改修申請36件	継続 (理由)	引き続き、地球温暖化防止設備導入助成制度の補助メニューとして実施する。
	保水性舗装などを施した区道の整備	道路公園課	実績なし	継続 (理由)	計画なし
	環境マネジメントシステムの導入支援	環境保全課	◎環境経営認証取得費助成制度 ・グリーンプリンティング等0件	継続 (理由)	引き続き、支援事業を実施する。
	立体緑化（屋上及び壁面緑化）の推進	環境保全課	◎屋上緑化 ・屋上等緑化整備補助金1件、103.46㎡ ・屋上緑化調査1件 ・安全点検1件 ・「学校の環境施設維持補修計画（平成29年3月環境保全課策定、令和3年3月改訂）」に基づく学校屋上緑化補修工事1件（文花中学校） ◎壁面緑化 ・助成0件 ◎学校の立体緑化の点検	継続 (理由)	・学校による立体緑化の調査結果に基づき、維持管理の支援を行う。 ・引き続き、屋上緑化、壁面緑化整備の助成を行う。
	緑のへの設置奨励	環境保全課	◎緑のへの設置補助金 ・生け垣0件 ・植樹帯0件 ・ブロック塀取り壊し0件	継続 (理由)	引き続き、緑のへの設置の助成を行う。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
① ヒートアイランド対策の推進	緑のカーテンの普及	環境保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緑のカーテン作りと土の再生講習会8回、53人 ・ 緑のカーテンモデルの設置42施設 (庁舎、児童館2館、保育園13園、幼稚園5園、コミュニティ会館3館、その他18施設) ・ 緑のカーテンコンテスト 家庭部門7件、団体部門21件、伝説部門1件、延べ276㎡ 	継続 (理由)	区民を対象とした緑のカーテン講習会やコンテストの実施、公共施設の緑のカーテンモデルの設置により、緑のカーテンの普及啓発を行う。
	一定規模以上の建設事業に対する緑化指導	環境保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 緑化指導145件 (うち、建築物上の緑化指導25件) ・ 緑化面積 地上部8,960.69㎡ 建築物上1,916.63㎡ ・ 緑化指導基準を見直し、接道部の緑地を増やすように見直しを行った。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発指導要綱及び集合住宅条例に基づき、建設事業者に対する緑化指導を進める。 ・ 緑化指導基準を見直し、接道部の緑地を増やす。
	屋根や屋上の遮熱化の促進	環境保全課	遮熱塗装申請63件	継続 (理由)	地球温暖化防止設備導入助成制度の対象設備として助成を行う。 上限額：戸建15万円・事業所30万円
② 熱中症対策の推進	熱中症の予防に関する普及啓発の推進	保健計画課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区報5/11、6/1、6/21、8/11、9/11に掲載、保健計画課が作成する熱中症予防に関する区ホームページによる啓発（マスク着用による熱中症予防の啓発含）、環境省等からのチラシ、カード、ポスター、うちわ、塩飴等による普及啓発を行った。 ・ 気象庁・環境省による熱中症警戒アラートの発表（暑さ指数（WBGT）が33℃以上）を確認した場合は、各施設へメールを通知し、来庁者や区民、区内各施設利用者等への注意喚起を依頼した。 	継続 (理由)	区報1面に掲載（6/11）、区ホームページ掲載、子育てアプリ、ケア倶楽部（介護保険課の掲示システム）による啓発、熱中症予防普及啓発プロジェクトによるポスター、塩飴、うちわによる啓発、墨田区薬剤師会と共同で実施し、民間企業の協力を得て実施する環境省モデル事業の実施（ひと涼みスポット薬局の実施、セミナー、川柳、啓発イベント4件等）を行う。 ・ 気象庁・環境省による熱中症警戒アラートの発表（暑さ指数（WBGT）が33℃以上）を確認した場合は、庁内各課や各施設と連携し、来庁者や区民、区内各施設利用者等への注意喚起を行う。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
② 熱中症対策の推進	クールスポットの設置	環境保全課	すみだ環境フェアにおいて普及啓発を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて普及啓発を行う。
③ 感染症対策の推進	感染症の予防に関する普及啓発の推進	生活衛生課 保健予防課	【生活衛生課】 ・蚊の発生防止啓発（区報6/11号掲載） ・区内の蚊の生息状況とウイルス（デングウイルス、ジカウイルス）保有状況の調査（3地点で6回実施、ウイルス陰性） 【保健予防課】 感染症に関するお知らせを月1回発行し、ホームページへ掲載・関係機関へ周知を行った。	継続 (理由)	【生活衛生課】 ・蚊の発生防止啓発 ・区内の蚊の生息状況とウイルス（デングウイルス、ジカウイルス）保有状況の調査 【保健予防課】 引き続き、感染症に関するお知らせを月1回発行し、ホームページへ掲載・関係機関へ周知を行う。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標2】

【個別目標2-3】節水と雨水の有効活用を推進する

【個別事業の実績・計画】 ※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
① 節水の促進	節水の啓発・情報発信	環境保全課	水の循環講座をはじめとした各種講座で啓発を行うとともに、区ホームページ等において情報発信した。	継続 (理由)	引き続き講座等において啓発を行うとともに、区ホームページでわかりやすく情報発信を継続する。
② 雨水利用の啓発・普及の推進	雨水利用の啓発・情報発信	環境保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8月1日から8月31日を「すみだ打ち水推進月間」と定め、雨水を利用した「お家de打ち水」を広報することにより、各家庭や小団体における実施を促す草の根的な普及啓発を行った。 ・ 打ち水イベント0回 ・ 区報や区ホームページ等で雨水利用の説明を行い、雨水タンク設置助成制度の記事を掲載した。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8月1日から8月31日を「すみだ打ち水推進月間」と定め、「お家de打ち水」を広報することにより、雨水や二次利用水の効果的な利用普及を促す。 ・ 打ち水推進月間においては、打ち水に使用するバケツやひしゃくの貸出しと環境局提供の手ぬぐいの進呈を行う。 ・ 区報や区ホームページ等にわかりやすい記事を掲載することにより、自発的な雨水利用の意義や雨水タンク助成制度の周知を行う。
	雨水利用促進助成及び雨水の貯留・浸透指導	環境保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雨水利用促進助成制度申請1件 ・ 開発指導要綱及び集合住宅条例による雨水の貯留・浸透指導14件 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雨水利用促進助成制度については、引き続き周知を行っていく。 ・ 開発指導要綱及び集合住宅条例による雨水の貯留・浸透指導については、引き続き個々の案件に応じて適切に指導していく。
③ 雨水広域連携の推進	雨水利用ネットワーク事業の推進	環境保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 雨水ネットワーク全国大会開催実績なし ・ 雨水利用視察対応11件 	継続 (理由)	雨水ネットワーク全国大会が開催された場合は、情報共有・意見交換等を行う。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標2】

【個別目標2-4】一人ひとりが気候変動への適応の理解を深める

【個別事業の実績・計画】 ※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
る① 情気 報候 発変 信動 のに 強関 化わ	気候変動に係る普及啓発	環境保全課	すみだ環境フェア等各種イベント及び講座において普及啓発を行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベント及び講座において普及啓発を行う。
き書② るや めよ のう 啓に 発にと なるり る応 たが たで災	気候変動に係る情報発信	安全支援課 関係各課	気象警報・特別警報や熱中症警戒アラート等が発表された際にすみだ安全・安心メールを配信した。	継続 (理由)	すみだ安全・安心メールにおいて、気象警報・特別警報や熱中症警戒アラート等が発表された場合は、メールを配信する。

【 基本目標 3 】

水と緑が暮らしに寄り添うまち



【 個別目標 】

- 3-1 緑の満足度を向上させる
- 3-2 生物多様性の重要性や、生物との共生に理解を深めている人を増やす
- 3-3 水や緑のうるおいを感じられるまちをつくる

【 環境事業指標 】

指標	2020 (令和2)年度 実績値	最新年度実績値 2022 (令和4)年度	目標値 2025 (令和7)年度
住民意識調査における「生活環境評価：緑の豊かさ」で「やや良い・良い」と回答した区民の割合（％）	27.2	28.5	29.2
生物多様性という言葉の認知度（％）	45.3	28.9	46.5
みどり率（％）	20.8※	—	20.9

※ 10年に一度程度実施している「墨田区緑と生物の現況調査」による平成30年度のみどり率

【 令和4年度実績 】

開発指導要綱、集合住宅条例に基づく緑化指導により、地上部で 9,026.13 m²、建築物上で 1,916.63 m²の緑地が整備された。

まちなか緑化の活動地域は、23地域となり、前年度と比べて3地域増加した。

【 令和4年度評価 】

引き続き、開発指導要綱等に基づく緑化指導を継続し、緑地整備を進めていく。

生物多様性という言葉の認知度は、2020年度実績値を大きく下回る（▲16.4％）結果となった。2020年度実績値は環境フェアでのアンケートにて集計したため、比較的環境への関心が高い方々が回答した結果である。一方、最新年度実績値は令和4年度の墨田区住民意識調査に新たな質問項目として、幅広い層の方々が回答した結果であるため、数値が2020年度実績値より下回ったと考えられる。

まちなか緑化の活動地域数は、前年度から増加し、中間目標値も達成した。区内における緑感

緩やかではあるが着実に向上しているものと考えられる。

【 今後の計画 】

公園・公共施設の新設や改修工事及び都市計画に基づくまちづくりの際には緑地（地上部、屋上・壁面緑化）の整備を進めていくとともに、民間事業者に対しては、開発指導要綱等に基づく緑化指導による緑地の整備を引き続き働きかけていく。

まちなか緑化については、広報等を通じてまちづくり公社等の関係機関の協力を得ながら、新規活動地域の募集を進めるとともに、既存地域に対しては、活動定着のために各地域の実情に応じた支援内容を検討していく。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標3】

【個別目標3-1】緑の満足度を向上させる

【個別事業の実績・計画】 ※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
①身近な緑にふれる機会の充実	緑に係るイベントの開催	環境保全課 観光課	【環境保全課】 緑化講習会26回実施、延べ207名参加 【観光課】 ・「墨堤さくらまつり」 来場者60,693名 ・「納涼の夕べ」開催実績なし	継続 (理由)	【環境保全課】 緑化講習会・展示等区民を対象に開催する。 【観光課】 ・「墨堤さくらまつり」開催予定 ・「納涼の夕べ」検討中
	事業者の緑化技術の紹介	環境保全課	・壁面緑化見本コーナーで、協力事業者の緑化モデルを展示 ・区ホームページに掲載した。 ・区内外の屋上緑化、壁面緑化の見学ツアーを実施した。1回実施、9名参加	継続 (理由)	・壁面緑化モデルを展示、掲載する。 ・緑化技術を紹介する機会を提供する、みどりの探検隊（見学会）を実施する。
	顕彰制度の実施	環境保全課	緑と花のサポーター4名を墨田区環境改善功労者に推薦した。	継続 (理由)	継続して活動する緑と花のサポーターを「墨田区環境改善功労者・功労団体：緑化部門」に推薦する。
	人材育成の仕組みづくり	環境保全課	◎緑と花のサポーター ・研修会3回実施、46名参加 ・体験会6回実施、66名参加 ◎すみだ自然環境サポーター ・観察会等でサポート活動を実施した。22回実施、延べ113名参加	継続 (理由)	◎緑と花のサポーター ・講習会及び研修会に参加することで、技術や知識の向上を図る。 ・幅広い世代の新規登録者を増やすため、ボランティア体験会を実施する。 ◎すみだ自然環境サポーター すみだ自然観察会等の運営補助等を通じて、自然環境の保全に主体的な人材を育成するとともに、ステップアップを図る。
	情報発信の強化	環境保全課	区ホームページの整理を実施し、検索や閲覧しやすい環境に一部改善した。	継続 (理由)	区ホームページの整理を継続し、検索や閲覧しやすい環境に環境改善する。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
② 緑と生物について学ぶ機会の充実	緑と生物に係る講習会・環境学習の実施	環境保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・緑化講習会26回実施、延べ207名参加 ・すみだ自然観察会11回実施、延べ183名参加 ・森林整備体験事業3回実施、延べ30名参加 ・ヤゴの救出作戦12校参加 ・ヤゴの生息作戦15校参加 ・かいぼり1回実施、20名参加 	継続 (理由)	緑化講習会、すみだ自然観察会、森林整備体験事業、小学校プールのヤゴ救出・生息作戦等を行う。
	生きものを観察する機会の充実	環境保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・すみだ自然観察会11回実施、延べ183名参加 ・すみだの生きもの写真館写真25点を掲載 ・かいぼり1回実施、20名参加 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・区民の自然環境に対する意識啓発を行うため、すみだ自然観察会を実施する。 ・区ホームページ「すみだの生きもの写真館」の充実を図る。
	生物のモニタリング調査の実施	環境保全課	北十間川の生きものワークショップ（協力：すみだ水族館）20名参加 自然観察会（万華池の生物の生息調査）53名参加	継続 (理由)	北十間川の生きものワークショップの開催や自然観察会の中で万華池の生物生息調査を行う。
	生きものや植物を育てる際のルールの啓発	環境保全課 土木管理課	<p>【環境保全課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑化講習会26回実施、延べ207名参加 ・すみだ自然観察会11回実施、延べ183名参加 <p>【土木管理課】</p> <p>個別目標5-2 ②道路不正使用の是正 と併せて、パトロールを実施した。</p>	継続 (理由)	<p>【環境保全課】</p> <p>すみだ自然観察会や緑化講習会等で啓発を図る。</p> <p>【土木管理課】</p> <p>個別目標5-2 ②道路不正使用の是正 と併せて、パトロールを実施する。</p>
③ 区民の活動の場や機会の充実	「緑と花の学習園」機能の拡大	環境保全課	<p>来園者9,484名</p> <p>緑化相談・指導97件</p> <p>◎緑化PRイベント実績</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春の緑化講習会（4月2日（土）実施） ・春の寄せ植え作り講習会1回実施、4名参加 ・さくらのお庭のアレンジメント講習会1回実施、5名参加 	継続 (理由)	緑化講習会・展示等区民を対象に開催する。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
③ 区民の活動の場や機会の充実	区民主体の緑化活動への支援	環境保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・みどりの補助金交付事業を実施した。8件（緑のへい0件、壁面緑化0件、屋上等緑化1件、特別保全樹木7件） ・緑と花の学習園での緑化相談97件 ・緑と花のまちづくり推進地域について、地域対象緑化講習会を実施した。5回実施、延べ58名参加 ・市民緑地認定制度を開始し、市民緑地として1件認定した。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・区民が積極的に緑づくりに参加できるよう、各種緑化助成制度や緑と花の学習園での緑化相談をPRする。 ・緑と花のまちづくり推進地域制度等では、資材や技術の支援をする。 ・市民緑地認定制度の取組みの周知を図り、新規認定へとつなげる。
	緑を用いた生きがいづくり・交流の支援	環境保全課 厚生課	<ul style="list-style-type: none"> 【環境保全課】緑化講習会26回実施、延べ207名参加 【厚生課】すみだボランティアセンターの花壇の手入れ48回（毎週火曜日）実施、延べ299名参加 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 【環境保全課】緑化講習会やイベントの実施、ボランティア活動を推進する。 【厚生課】すみだボランティアセンターの花壇の手入れを毎週火曜日に実施する。
④ 公園の活用	すみだを代表する風景のある公園づくり	道路公園課	実績なし	拡充 (理由) 大横川親水公園の未整備区域を整備するため。	大横川親水公園及びさざんか児童遊園の整備を実施する。
	災害からまちを守る公園・広場づくり	道路公園課 密集市街地整備推進課	<ul style="list-style-type: none"> 【密集市街地整備推進課】実績なし 【道路公園課】両国第一児童遊園でかまどベンチ、ソーラー照明の整備を実施した。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> 【密集市街地整備推進課】計画なし 【道路公園課】 <ul style="list-style-type: none"> ・なつめ公園でかまどベンチ、ソーラー照明、ソーラー照明付き園名板、トイレスツールの整備を実施する。 ・やまぶき児童遊園でマンホールトイレの整備を実施する。
	誰でも快適に使える公園づくり	道路公園課	両国第一児童遊園、立花公園、墨田二丁目児童遊園でバリアフリートイレの整備を実施した。	継続 (理由)	なつめ公園、たちばな仲よし公園、こでまり児童遊園でバリアフリートイレの整備を実施する。
	子どもを健やかに育てる公園づくり	道路公園課	<ul style="list-style-type: none"> ・両国第一児童遊園で公園再整備を実施した。 ・銅像堀公園、大横川親水公園・さざんか児童遊園、押上第一児童遊園及び横川北児童遊園の再整備に係る実施設計を実施した。 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・銅像堀公園、大横川親水公園・さざんか児童遊園、押上第一児童遊園及び横川北児童遊園の再整備を実施する。 ・横川公園、東墨田第一公園の実施設計を実施する。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
④公園の活用	訪れた人の心と体が健康になる公園づくり	道路公園課	・両国第一児童遊園で公園再整備を実施した。 ・銅像堀公園、大横川親水公園・さざんか児童遊園、押上第一児童遊園及び横川北児童遊園の再整備に係る実施設計を実施した。	継続 (理由)	・銅像堀公園、大横川親水公園・さざんか児童遊園、押上第一児童遊園及び横川北児童遊園の再整備を実施する。 ・横川公園、東墨田第一公園の実施設計を実施する。
	歴史や文化を伝える公園づくり	道路公園課	旧安田庭園において、文化財庭園にふさわしい植栽整備、園路整備、柵改修工事を実施した。	継続 (理由)	旧安田庭園において、文化財庭園にふさわしい植栽整備を実施する。
	気軽に行ける公園づくり	道路公園課 都市整備課	【都市整備課】 あずま百樹園(キャンパスコモン)を整備した。 【道路公園課】 ・両国第一児童遊園で公園再整備を実施した。 ・大横川親水公園・さざんか児童遊園、押上第一児童遊園及び横川北児童遊園の再整備に係る実施設計を実施した。	継続 (理由)	【都市整備課】 あずま百樹園の再整備を実施する。 【道路公園課】 大横川親水公園・さざんか児童遊園、押上第一児童遊園及び横川北児童遊園の再整備を実施する。
	生きものを育む緑のある公園づくり	環境保全課 道路公園課 都市整備課	【環境保全課】 すみだ自然観察会を隅田公園、大横川親水公園、東白鬚公園で実施した。 【都市整備課】 該当なし 【道路公園課】 ・両国第一児童遊園で公園再整備を実施した。 ・大横川親水公園・さざんか児童遊園、押上第一児童遊園及び横川北児童遊園の再整備に係る実施設計を実施した。	継続 (理由)	【環境保全課】 すみだ自然観察会として、セミ羽化観察や野鳥観察、水辺や池辺の生きもの観察を開催する。 【都市整備課】 該当なし 【道路公園課】 大横川親水公園・さざんか児童遊園、押上第一児童遊園及び横川北児童遊園の再整備と、旧安田庭園の植栽整備を実施する。
	緑を育てる拠点づくり	道路公園課	【道路公園課】 ・両国第一児童遊園で公園再整備を実施した。 ・大横川親水公園・さざんか児童遊園、押上第一児童遊園及び横川北児童遊園の再整備に係る実施設計を実施した。	継続 (理由)	【道路公園課】 大横川親水公園・さざんか児童遊園、押上第一児童遊園及び横川北児童遊園の再整備と、旧安田庭園の植栽整備を実施する。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標3】

【個別目標3-2】生物多様性の重要性や、生物との共生に理解を深めている人を増やす

【個別事業の実績・計画】 ※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
① 緑の保全	地域固有の緑文化を育む	環境保全課	緑と花のまちづくり推進地域を選定し、プランター等を設置して、地域住民による植栽の維持管理を行った。23地域実施（前年度から増減なし）	継続 (理由)	緑と花のまちづくり推進地域制度を活用した、区民発意による緑のまちづくりを進めていく。
	樹木の保全・更新	環境保全課	・ 指定状況30か所※159本、189m （樹木29か所、159本 ・ 生け垣2か所、189m ※樹木及び生け垣の両方を指定している施設が1か所あるため、この値になる。） ・ 助成7件、13本、146m（樹木6件、13本・生け垣1件、146m） ・ 樹木診断0件	継続 (理由)	・ 一定の条件を満たす良質な樹木及び生け垣を指定。 ・ 良好な状態に保つため、剪定及び樹木診断助成制度の利用促進を図る。
	持続可能な緑地の創出	環境保全課	・ 緑化指導145件（うち、建築物上の緑化指導25件） ・ 緑化面積 地上部 8,960.69㎡、建築物上 1,916.63㎡ ・ 緑化指導内容の見直しを行い、良好な緑地が持続できるように見直しを行った。	継続 (理由)	・ 開発指導要綱及び集合住宅条例に基づき、建設事業者に対する緑化指導を進める。 ・ 緑化指導内容の見直しを行う。
② 生物多様性の確保・保全・拡充	生物多様性に配慮した暮らしの促進	環境保全課	すみだ自然観察会を実施した。11回実施、延べ183名参加	継続 (理由)	区民の自然環境に対する意識啓発を行うため、すみだ自然観察会を実施する。
	荒川・旧中川の自然生態系の保全	道路公園課	特定外来種クビアカツヤカミキリムシの成虫が区内で発見されたことを踏まえ、旧中川沿いの桜の調査を実施した。	継続 (理由)	特定外来種クビアカツヤカミキリムシの成虫が区内で発見されたことを踏まえ、旧中川沿いの桜の調査を実施する。
	内部河川沿いの水辺整備	道路公園課	内部河川整備で法面緑化や植栽整備した箇所の維持管理をした。	継続 (理由)	内部河川整備で法面緑化や植栽整備した箇所の維持管理をする。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
② 生物多様性の確保・保全・拡充	生きものが生息できる空間づくり	環境保全課	・大横川親水公園万華池にある保全区域の清掃や生物の生息調査を行った。 ・自然観察会(万華池の生物の生息調査)53名参加	継続 (理由)	大横川親水公園の万華池にある保全区域の清掃や生物の生息調査を行っていく。
	野鳥が行きかう環境づくり	道路公園課	実施なし	継続 (理由)	計画なし
	河川沿いの緑づくり	環境保全課 道路公園課 都市整備課	【環境保全課】 ・大横川親水公園2回実施、33名参加/荒川河川敷2回実施、22名参加/旧中川河川敷1回実施、19名参加 ・万華池の環境整備(草刈りや生物の生息調査等)を行った。 【都市整備課】 北十間川・隅田公園観光回遊路整備事業において、北十間川(源森橋～小梅橋:左岸)に低木を植栽した。 【道路公園課】 実績なし	継続 (理由)	【環境保全課】 ・大横川親水公園や荒川、旧中川河川敷での生きものの観察を実施していく。 ・万華池の環境整備(草刈りや生物の生息調査等)を行っていく。 【都市整備課】 横十間川遊歩道に高木を植栽する。 【道路公園課】 計画なし
	学校など教育施設の緑化の推進	環境保全課 庶務課	【環境保全課】 公共施設における、屋上緑化、ビオトープについて点検を行った。	継続 (理由)	【環境保全課】 ・公共施設における、既存屋上緑化、ビオトープについて、施設側に自主調査を依頼していく。 ・必要に応じて維持管理のアドバイス等支援をしていく。 【庶務課】 ・計画校なし ・学校施設の新築又は改築を行う際は、引き続き緑化の推進について検討する。
な③ 緑の暮らしの充実に 身近	緑と花のまちづくり推進地域制度の充実	環境保全課	緑と花のまちづくり推進地域を選定し、プランター等を設置して、地域住民による植栽の維持管理を行った。23地域実施(前年度から増減なし)	継続 (理由)	緑の満足度の向上やうるおいのあるまちづくりを目指し、既存地域の活動継続及び新規実施地域の募集を図りながら、引き続き制度を推進していく。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
③暮らしに身近な緑の育成・拡充	屋上緑化の推進	環境保全課 都市計画課	<ul style="list-style-type: none"> ◎屋上緑化補助金 ・屋上等緑化整備補助金1件、103.46㎡ ・屋上緑化調査1件 ・安全点検1件 ◎千葉大学との共同研究による屋上緑化改修工事 ・中学校1校 	継続 (理由)	みどりの補助金制度（屋上等緑化）の活用を促進する。 千葉大学との共同研究において、引き続き屋上緑化の調査研究を進めていく。
	壁面緑化・緑のカーテンの推進	環境保全課 都市計画課	<ul style="list-style-type: none"> ◎壁面緑化 ・助成0件 ・緑のカーテン作りと土の再生講習会8回実施、53名参加 ・緑のカーテンモデルの設置42施設 (庁舎、児童館2館、保育園13園、幼稚園5園、コミュニティ会館3館、その他18施設) ・緑のカーテンコンテスト29件、延べ276㎡ (家庭部門7件、団体部門21件、伝説部門1件) 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・区民を対象とした緑のカーテン講習会やコンテストの実施、公共施設の緑のカーテンモデルの設置により、緑のカーテンの普及・啓発を行う。 ・引き続き、壁面緑化整備の助成を行う。
④協働・共創による緑化の推進	緑化協定の締結	環境保全課	墨田区の緑化に関する要綱に基づき、3工場と工場緑化協定を継続した。	継続 (理由)	墨田区の緑化に関する要綱に基づき、3工場と工場緑化協定を継続していく。
	緑に関する調査・会議の実施	環境保全課	緑化行政の円滑な推進のため、緑の推進会議及び緑の情報連絡会を開催した。	継続 (理由)	緑の推進会議及び緑の情報連絡会を開催していく。
	緑と花のまちづくり推進地域制度の充実	環境保全課	緑と花のまちづくり推進地域を選定し、プランター等を設置して、地域住民による植栽の維持管理を行った。23地域実施（前年度から増減なし）	継続 (理由)	緑の満足度の向上やうるおいのあるまちづくりを目指し、既存地域の活動継続及び新規実施地域の募集を図りながら、引き続き制度を推進していく。
	区民や事業者の提案による緑と花のまちづくり	道路公園課	道路緑化ボランティアの登録により道路緑化活動や清掃を実施した。	継続 (理由)	引き続き、道路緑化ボランティアの登録により道路緑化活動や清掃を実施する。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
④ 協働・共創による緑化の推進	区民による緑化協力組織の育成	環境保全課	緑と花のまちづくり推進地域を選定し、プランター等を設置して、地域住民による植栽の維持管理を行った。23地域実施（前年度から増減なし）	継続 (理由)	緑と花のまちづくり推進地域制度では、緑の満足度の向上ややるおいのあるまちづくりを目指し、既存地域の活動継続及び新規実施地域の募集を図りながら、引き続き制度を推進していく。
	区民主体の緑化活動への支援	環境保全課	◎緑の補助金制度13本、146m ・屋上等緑化1件 ・特定保全樹木7件 ◎緑化相談76件 ◎緑と花のまちづくり推進地域制度23地域実施 ◎市民緑地認定制度の取組みを開始した。	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・区民が積極的に緑づくりに参加できるよう、各種緑化助成制度や緑と花の学習園での緑化相談をPRする。 ・緑と花のまちづくり推進地域制度では、資材や技術の支援をする。 ・市民緑地認定制度の取組みを継続する。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標3】

【個別目標3-3】水や緑のうるおいを感じられるまちをつくる

【個別事業の実績・計画】 ※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
① 緑の拠点の拡充	公園緑化の推進	道路公園課 環境保全課	【道路公園課】 公園の改修工事にあわせて、樹木の植え替えを実施した。 【環境保全課】 緑の推進会議及び緑の情報連絡会を開催し課題の共有を行った。	継続 (理由)	【道路公園課】 公園の改修工事にあわせて、樹木の植え替えを実施する。 【環境保全課】 緑の推進会議及び緑の情報連絡会を開催し課題の共有を行う。
	学校など教育施設の緑化の推進	庶務課	実績なし (計画校なし)	継続 (理由)	・計画校なし ・学校施設の新築又は改築を行う際は、引き続き緑化の推進について検討する。
	大規模な民有地及び公共施設整備における緑化の促進	環境保全課 都市計画課	【環境保全課】 ・条例・要綱に基づく緑化指導内容について見直しを行い、接道部の緑地が増える仕組み等を新たに取入れた。 ・緑化指導145件 ・緑化指導基準を見直し、接道部の緑地整備を増やすように見直しを行った。	継続 (理由)	【環境保全課】 ・開発指導要綱及び集合住宅条例に基づき、建設事業者に対する緑化指導を進める。 ・緑化指導基準を見直し、接道部の緑地整備を増やす。
② 緑のネットワークの拡充	水と緑のネットワークづくり	観光課 道路公園課	【観光課】 区の後援がなくてもイベント等で利用ができるようになった隅田公園や、新たに整備された両国リバーセンター等の水辺空間において、民間主体でイベントが実施されるよう情報発信を行った。 【道路公園課】 内部河川整備で法面緑化や植栽整備された箇所管理をした。	継続 (理由)	【観光課】 隅田公園や小梅橋船着場及び両国リバーセンターなどの水辺空間において、民間主体のイベントが実施されるよう検討していく。 【道路公園課】 内部河川整備で法面緑化や植栽整備された箇所の管理をする。
	道路緑化の推進	道路公園課	道路の改修工事にあわせて、樹木の植え替えを実施した。	継続 (理由)	引き続き、道路の改修工事にあわせて、樹木の植え替えを実施する。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
③ 緑と花を生かした空間づくりの推進	緑と花の拠点づくり	環境保全課	緑と花のまちづくり推進地域を選定し、プランター等を設置して、地域住民による植栽の維持管理を行った。23地域実施（前年度から増減なし）	継続 (理由)	緑と花のまちづくり推進地域制度では、緑の満足度の向上やうるおいのあるまちづくりを目指し、既存地域の活動継続及び新規実施地域の募集を図りながら、引き続き制度を推進していく。
	緑や公園を活用したまちのにぎわいづくり	環境保全課 拠点整備課	【環境保全課】 人と自然が共生する生活環境の実現に向け、千葉大学と共同研究を実施した。 【拠点整備課】 再開発事業など地域のまちづくりの動向にあわせて、グリーンインフラを生かし、地域の防災力向上やにぎわいづくりに資する公園整備を検討した。	継続 (理由)	【環境保全課】 人と自然が共生する生活環境の実現に向け、千葉大学と共同研究を実施する。 【拠点整備課】 再開発事業など地域のまちづくりの動向にあわせて、グリーンインフラを生かし、地域の防災力向上やにぎわいづくりに資する公園整備を検討する。

【 基本目標 4 】

省資源・循環型社会を実現するまち



【 個別目標 】

- 4-1 ごみの発生抑制と有効利用を促進する
- 4-2 省資源・循環型社会の実現に協働で取り組む

【 環境事業指標 】

指標	基準値	前年度実績値	最新年度実績値	目標値
	2018 (平成 30) 年度	2021 (令和 3) 年度	2022 (令和 4) 年度	2025 (令和 7) 年度
区民 1 人 1 日当 たりごみ総量 (g)	677	668	650	633
区民 1 人 1 日当 たり区収集ご み量 (g)	548	536	524	513

【 令和 4 年度実績 】

ごみ総量（可燃・不燃・粗大ごみ、資源物）は、前年度と比べて 1,655t 減量となった。

【 令和 4 年度評価 】

前年度と比べて、ごみ総量（可燃・不燃・粗大ごみ、資源物）が減量となったため、墨田区一般廃棄物処理基本計画（第 4 次計画）における最終目標値に向けて、計画どおり推移している。

【 今後の計画 】

令和 3 年 4 月に策定した墨田区一般廃棄物処理基本計画（第 4 次計画）では、不要物の発生そのものを減らすことを目的とし、3R の中でも優先度の高い 2R の取組を中心とした施策を盛り込んでいる。

今後は、令和 5 年 10 月から区内一部地域で廃プラスチック分別収集・再資源化モデル実施を行い、本格実施に向けて各種課題等を検証し、令和 6 年度から区内全域での本格実施を行う。また、食品ロス削減に関する検討を進め、更なる廃棄物の減量及び循環型社会の実現をめざしていく。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標4】

【個別目標4-1】ごみの発生抑制と有効利用を促進する

【個別事業の実績・計画】 ※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
① 2R（発生抑制・再利用）による「ごみ減量の推進	「マイバッグ運動」の推進	すみだ清掃事務所	レジ袋の使用量を削減するため、区ホームページ等において、マイバッグの使用についてPRを行った。	継続 (理由)	イベント等でのPRを実施する。
	3Rから“すみだのR”への取組推進	すみだ清掃事務所	区ホームページ等で2R（発生抑制・再使用）を優先とした啓発活動を行った。	継続 (理由)	前年どおり実施していく。
	生ごみの減量と食品ロスの削減	すみだ清掃事務所	フードドライブ、食べきり推奨店登録事業を推進するとともに、生ごみの水切り励行につき普及啓発活動を実施した。	継続 (理由)	フードドライブの拡充、食べきり推奨店登録事業を推進するとともに、生ごみの水切り励行につき普及啓発活動を継続する。
	プラスチックごみの削減（マイバッグ・マイボトル運動の推進・プラスチック資源循環に関する研究・検討等）	すみだ清掃事務所	意識醸成と一層の理解を深めてもらうため、廃棄物減量等推進審議会を対象としたリサイクル施設の見学会を実施した。	拡充 (理由) プラスチックの資源化により、ごみ減量に一層取り組む必要があるため。	令和5年10月から区内一部地域で廃プラスチック分別収集・再資源化モデル事業を実施する。
	事業系ごみの減量	すみだ清掃事務所	少量排出事業者の事業系有料ごみ処理券の利用による集積所排出から一般廃棄物処理業者収集への移行も含め、適正排出について助言・指導を行った。	継続 (理由)	前年どおり実施していく。
② 資源化への取組推進	生ごみのリサイクルの推進	すみだ清掃事務所	食育フェス等のイベントで生ごみ減量についてパネル展示での啓発を行った。	継続 (理由)	前年どおり実施していく。
	小規模事業所リサイクルシステム（エコッチャ）の促進	すみだ清掃事務所	R団連すみだリサイクル協同組合が行っている、事業系資源物のリサイクルについてPRを行った。	継続 (理由)	前年どおり実施していく。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
② 資源化への取組推進	資源回収事業の推進	すみだ清掃事務所	回収量実績 ・古紙4,649,470kg ・びん2,155,442kg ・缶596,611kg ・ペットボトル1,300,200kg ・トレー34,246kg	継続 (理由)	回収量計画 ・古紙4,805,000kg ・びん2,139,000kg ・缶620,000kg ・ペットボトル1,333,000kg ・トレー34,100kg
	リサイクルブック事業の実施	ひきふね図書館	図書館・図書室内にリサイクル図書コーナーを常設し、年間を通して、多くの利用者に提供した。令和4年度33,796冊提供	継続 (理由)	前年どおり実施していく。
	リサイクル清掃地域推進委員制度の推進	すみだ清掃事務所	・リサイクル関連施設等の見学会(中止) ・年末不法投棄防止パトロール	継続 (理由)	・第12期委員の委嘱(117名) ・リサイクル関連施設等の見学会 ・年末不法投棄防止パトロールの実施
	分別排出の徹底	すみだ清掃事務所	分別不徹底や有料ごみ処理券の未貼付については、取り残し、指導強化等により適正排出化を図った。	継続 (理由)	前年どおり実施していく。
	事業者の適正処理の指導及び自主的な取組の促進	すみだ清掃事務所	地域に根ざした相談・広報活動を実施し、分別不徹底、有料ごみ処理券の未貼付等指導班による排出指導を行った。	継続 (理由)	前年どおり実施していく。
	一般廃棄物処理業の許可及び指導	すみだ清掃事務所	◎申請 ・新規許可1件 ・更新許可120件 ・変更許可・再交付1件 ◎立入検査19件(協議会同行を含む。) ※平成25年度から一廃処理業の許可手続事務は清掃協議会に一部移管された。一廃処理業者に対しての行政指導・行政処分等は引き続き区が行う。	継続 (理由)	前年どおり実施していく。
	新たな資源回収のあり方の検討	すみだ清掃事務所	資源化すべき品目やその回収方法について、費用対効果を踏まえ、国内外の動向を注視した幅広い視野と長期的な展望をもって、今後のごみ処理と資源物回収のあり方について検討した。	継続 (理由)	プラスチックを資源物として回収することとし、令和5年10月から区内一部地域で廃プラスチック分別収集・再資源化モデル事業を実施する。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
② 資源化への取組推進	集団回収への積極的な支援	すみだ清掃事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・登録団体412団体 ・資源回収量 3,820,860kg ・報奨金支給額 23,986,860円（前年度 25,322,928円） ・リサイクルルート維持 費2,880,475円（前年度 8,512,533円） 	<p style="text-align: center;">継続</p> <p>(理由)</p>	前年どおり実施していく。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標4】

【個別目標4-2】省資源・循環型社会の実現に協働で取り組む

【個別事業の実績・計画】 ※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
①普及啓発と環境学習の推進	ごみ減量とリサイクルに関する情報提供	すみだ清掃事務所	<ul style="list-style-type: none"> 冊子「資源物とごみの分け方・出し方」の作成・配布（作成部数8,000部） 資源物・ごみの収集日カレンダーの作成・配布（作成部数105,000部） 各種イベントでのごみ減量とリサイクルに関するパンフレット・チラシ等の配布 	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 冊子「資源物とごみの分け方・出し方」は5年に1度の改定年である。その際、全戸配布を行う。 資源物・ごみの収集日カレンダーの作成・配布（作成204,000部）
	外国語広報の充実	すみだ清掃事務所	<ul style="list-style-type: none"> 冊子「資源物とごみの分け方・出し方」の中国語版・韓国語版・英語版を随時配布 集積所看板に中国語・韓国語・英語の表記を追加した。 	<p>拡充</p> <p>(理由)</p> <p>外国人にとっても暮らしやすい環境づくりを行い、分別方法について理解を深めてもらうため。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 冊子「資源物とごみの分け方・出し方」は、5年に1度の改定年となる。その際、やさしい日本語版を追加する。 集積所看板については、前年どおり実施していく。
	分かりやすく、きめ細やかな情報提供	すみだ清掃事務所	<ul style="list-style-type: none"> 冊子「資源物とごみの分け方・出し方」の内容の一部見直しを行った。 「ごみ分別案内チャットボット」の利用を促進するなど、啓発と合わせた情報提供を強化した。 	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	冊子「資源物とごみの分け方・出し方」、「ごみ分別案内チャットボット」とも、内容の見直しを行い、啓発と合わせた情報提供を強化していく。
	環境学習事業による人材育成の推進	すみだ清掃事務所	小学生への環境学習は充実させることができ、ごみや資源物の問題に対して自ら考える機会を提供することで、循環型社会の形成を担う人材育成推進に寄与できた。	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	前年どおり実施していく。
	ごみの適正排出の徹底と不法行為の防止	すみだ清掃事務所	区民・事業者に対し、ごみの排出ルールへの遵守や分別の徹底について啓発・指導を行うとともに、資源物の持ち去りや不法投棄についてパトロールを強化するなどの指導を行った。	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	前年どおり実施していく。
②区民・事業者の行政の協働の推進	不法投棄防止対策の推進	すみだ清掃事務所	委託業者による早朝パトロール、不法投棄禁止看板等の設置を行ったほか、集積所から1,852個の不法投棄を確認した。	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	前年どおり実施するほか、12月頃、各町会に不法投棄物の発見と報告を依頼する。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
② 区民・事業者・行政の協働の推進	資源物持ち去り防止対策の推進	すみだ清掃事務所	◎持ち去り防止パトロールの実施 ・早朝パトロール（委託業者による）午前7時半～8時（日曜を除く毎日） ・職員パトロール午前7時半～10時半（年間244回実施）（口頭注意112件・警告0件・禁止命令0件）	継続 (理由)	◎持ち去り防止パトロールの実施 ・早朝パトロール（委託業者による）午前7時半～8時（日曜を除く毎日） ・職員パトロール午前7時半～10時半
	区民・事業者の役割の明確化と支援	すみだ清掃事務所	区民の役割と事業者の役割を明確化の上、広く周知することで自主的な取組を促し、必要に応じて適宜助言を行った。	継続 (理由)	前年どおり実施していく。
③ 安全・安心・安定的な収集・運搬体制の整備	環境負荷の少ない収集・運搬車両の導入	すみだ清掃事務所	小型プレス車(2台)を軽小型ダンプ車に移行。他の1台は、軽油ハイブリット車に移行した。	継続 (理由) さらなる排気ガス抑制に取り組む必要があるため。	新小型ダンプ車を軽小型ダンプ車に移行。
	個別の状況に応じたきめ細かい収集の実施	すみだ清掃事務所	・戸別収集471件 ・粗大ごみ運び出し567件	継続 (理由)	ふれあい収集事業の推進・拡充及び粗大ごみ運び出し事業の推進・拡充を検討する。
	効率的なごみ・資源物の収集・運搬体制の構築	すみだ清掃事務所	ごみ予測量を基に策定した作業計画にのっとり、ごみ・資源物を効率的に収集した。	継続 (理由)	前年どおり実施していく。
	ごみ集積所と戸別収集のあり方の検討	すみだ清掃事務所	戸別収集の拡充を含めた効果的・効率的な収集方法の調査・検討を行った。	継続 (理由)	前年どおり実施していく。
	公平性・透明性のある管理・運営体制の推進	すみだ清掃事務所	「令和4年版 すみだの環境」に、令和2年度分の廃棄物処理原価を掲載した。	継続 (理由)	「令和5年版 すみだの環境」に、令和3年度分の廃棄物処理原価を掲載する。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
③安全・安心・安定的な収集・運搬体制の整備	災害時における廃棄物処理対策	すみだ清掃事務所	災害廃棄物の仮置場に関する調査等を行った。	継続 (理由)	災害廃棄物の仮置場に関する調査検討を行う。
	新型コロナウイルス感染症に対応した3R推進・清掃事業の展開	すみだ清掃事務所	コロナ対策を全職員に周知し、各職員が感染対策を図った上で収集・運搬作業を行った。	継続 (理由)	新型コロナウイルスと共に暮らしていく時代において、区民が安心して「新しい生活様式」に取り組めるよう、感染防止策を講じつつ、安定性・継続性のある収集・運搬体制を構築していく。

【 基本目標 5 】

良好な生活環境が確保され、健康でやすらぎが実感できる住みよいまち



【 個別目標 】

- 5-1 健康でやすらぎを実感できるまちをつくる
- 5-2 景観に配慮したまちをつくる

【 環境事業指標 】

指標	2020 (令和2)年度 実績値	最新年度実績値 2022 (令和4)年度	目標値 2025 (令和7)年度
住民意識調査における「生活環境評価：騒音・振動」で「やや良い・良い」と回答した区民の割合 (%)	24.5	26.8	30.0
住民意識調査における「生活環境評価：大気汚染」で「やや良い・良い」と回答した区民の割合 (%)	19.9	20.4	25.0
住民意識調査における「生活環境評価：景観・まちなみ」で「やや良い・良い」と回答した区民の割合 (%)	33.7	37.1	40.0

【 令和4年度実績 】

道路交通騒音常時監視（8区間）について、幹線交通を担う道路に近接する空間の環境基準達成率は、昼間 37.5～100.0%、夜間 19.6～100.0%であった。

道路交通騒音調査（17か所）について、2か所で夜間における騒音の要請限度を超えていた。

大気汚染常時監視について、環境基準が設定されている項目（SO₂, NO₂, SPM）については、環境基準を満たしていた。

民間建築物アスベスト調査助成事業について、助成件数は4件であり、前年度より1件減少した。

ダイオキシン類調査（2か所）について、大気環境基準値（0.6pg-TEQ/m³）を超えた地点はなかった。

大気中の有害物質調査（2か所2回）について、環境基準が設定されている有害大気汚染物質は、両地点とも、すべて環境基準を満たしていた。粒子状物質（PM_{2.5}）については、

夏季・冬季それぞれ 1 週間の測定のため、単純に年平均値との比較はできないが、環境基準の 1 日平均値は満たしていた。

工場設置・変更認可件数は 24 件、指定作業場設置・変更届出件数は 16 件であった。

公害苦情処理件数は 379 件であり、前年度より 24 件減少した。

【 令和 4 年度評価 】

工場や指定作業場に対し、公害防止の指導を適切に行った。

区民等からの公害苦情に対しては、解決に向けて迅速かつ適切に対応した。

【 今後の計画 】

環境調査及び民間建築物アスベスト調査助成事業について、今後も実施する。

設置・変更認可申請をした工場や、設置・変更届出をした指定作業場等に対し、公害の未然防止に向けて指導する。

区民等からの公害苦情に対しては、解決に向けて迅速かつ適切に対応していく。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標5】

【個別目標5-1】健康でやすらぎを実感できるまちをつくる

【個別事業の実績・計画】 ※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
① 都市・生活型公害の防止	環境監視事業の推進	環境保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染常時監視1か所 (SO₂・NO・NO₂・NO_x・SPM) ・内河川水質調査8か所 4回、1か所2回 ・道路交通騒音常時監視8区間 ・道路交通騒音調査17か所 	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大気汚染常時監視 (SO₂・NO・NO₂・NO_x・SPM: 1か所) ・内河川水質調査8か所 4回、1か所2回 ・道路交通騒音常時監視8区間 ・道路交通騒音調査10か所
	土壌汚染対策事業の推進	環境保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・土壌汚染状況調査報告書9件 ・汚染拡散防止計画書2件 ・汚染拡散防止措置完了届出書2件 ・土壌地下水汚染対策計画書0件 ・土壌地下水汚染対策完了届出書0件 ・土壌汚染に関する情報提供1,762件 	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	工場、指定作業場の廃止時には、適切に土壌汚染の調査を行うよう指導し、汚染の拡散防止を指導する。また、土壌汚染に関する情報提供に努める。
	工場認可及び公害防止指導事業の推進	環境保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・工場設置・変更認可24件 ・指定作業場設置・変更届出16件 	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	工場、指定作業場等に対し、公害の未然防止に向けて指導する。
	公害苦情処理事業の推進	環境保全課	公害苦情処理379件	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	公害苦情処理を実施する。
	民間建築物アスベスト調査助成事業の推進	環境保全課	民間建築物アスベスト確認調査助成金4件、124,500円	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	民間建築物アスベスト確認調査助成を実施する。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
① 都市・生活型公害の防止	アスベスト対策資金融資あっせん事業の推進	経営支援課	・信用保証料補助金0件、0千円 ・利子補助金12件、1202千円 ※既融資分を含む。	継続 (理由)	引き続き融資のあっせん事業を推進していく。 予算額 ・信用保証料補助金2,410千円 ・利子補助金2,424千円
	公害防止資金融資あっせん事業の推進	経営支援課	・信用保証料補助金0件、0千円 ・利子補助金6件、534千円 ※既融資分を含む。	継続 (理由)	引き続き融資のあっせん事業を推進していく。 予算額 ・信用保証料補助金2,187千円 ・利子補助金1,773千円
	ホームページ等の事業者向け情報提供	環境保全課	・工場などの事業者に対して、工場認可手続、工場等の規制、土壌・地下水の汚染防止などについて情報提供した。 ・また、アスベストに関する建材の事前調査についても事業者向けの周知を行った。	継続 (理由)	公害防止対策等について区ホームページ等により情報提供を行い、事業者等に対し理解を求める。
	有害化学物質対策事業の推進	環境保全課	・ダイオキシン類調査2か所、1回 ・大気中の有害物質調査2か所、2回	継続 (理由)	・ダイオキシン類調査2か所、1回 ・大気中の有害物質調査2か所、2回
② 環境美の化推に進に向けた取組	クリーンアップキャンペーンの実施	地域活動推進課	新型コロナウイルス感染症の感染防止に注意し、実施した。(5月、12月)	継続 (理由) 地域の美化運動の一環として、区職員等による駅周辺の清掃活動や路上喫煙・放置自転車禁止の啓発活動を実施し、地域の環境改善を図る必要があるため。	新型コロナウイルス感染症に注意し、5月・12月に実施する。(5月は雨天により中止) ※5月23日228名参加

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
② 環境美化に向けた取組	路上喫煙防止対策の推進	地域活動推進課	<ul style="list-style-type: none"> 啓発指導員によるパトロールの実施（5推進地区）啓発指導14,694件 喫煙所改修工事（錦糸町駅南口） 	<p>継続</p> <p>(理由) 啓発指導件数は前年度に比べ増加していることから、引き続き指導啓発パトロール等を通じて喫煙者のマナー向上に努めていく必要があるため。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 啓発指導員によるパトロールの実施を行う。5推進地区 路上喫煙及びポイ捨て禁止のペイントを路面に行う。（路上喫煙禁止推進地区）
③ 環境対応リスクへ	問題となる環境リスクに関する情報収集・提供	環境保全課	区内の放射線量について測定を行った。空間放射線量の定点測定4か所基準値を超える箇所はなかった。	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	区内の放射線量について調査し、結果を公表する。また、新たな環境リスクについて情報収集・提供し、区民の理解を図る。
④ 老朽危険家屋対策の推進	老朽危険家屋等の所有者等への指導・助言等の実施	安全支援課	<ul style="list-style-type: none"> 通報のあった老朽危険家屋の解決40件 老朽危険家屋除却費等助成制度実績11件 	<p>継続</p> <p>(理由)</p>	<p>令和3年度に改定した「墨田区空家等対策計画」に基づき、除却費等助成制度の活用も図りながら、迅速に対応していく。</p> <p>令和5年度予算</p> <p>(1)土地無償貸与を前提とした除却費助成2,000千円（@2,000千円×1件）</p> <p>(2)不良住宅を対象とした除却費の助成2,500千円（@500千円×5件）</p> <p>(3)無接道敷地に係る不良住宅を対象とした除却費の助成2,000千円（@1,000千円×2件）</p>

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標5】

【個別目標5-2】景観に配慮したまちをつくる

【個別事業の実績・計画】

※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
慮① りの推 進した まちづ く配	景観まちづくり推進事業	都市計画課	◎景観フォーラムに対する支援実行委員会全11回 ◎墨田区景観条例に基づく審査 ・事前協議対象14件 ・届出のみ対象149件	継続 (理由)	・すみだ景観フォーラムに対する支援 ・墨田区景観条例に基づく審査
②道路不正使用の是正	放置自転車対策の推進及び自転車駐車場の整備	土木管理課	定期的に放置自転車の撤去と放置自転車追放キャンペーンを行った。 ◎放置自転車撤去946回 ・放置禁止区域内撤去6,751台 ・放置禁止区域外撤去560台 ◎放置自転車追放キャンペーン実績 ・錦糸町駅3回 令和4年5月24日 令和4年10月26日 令和4年12月21日 ・曳舟駅2回 令和4年5月24日 令和4年12月21日 ・東向島駅1回 令和4年10月27日	継続 (理由)	定期的に放置自転車の撤去と放置自転車追放キャンペーンを実施する。 ◎放置自転車撤去(予定)950回 ◎放置自転車追放キャンペーン(予定) ・錦糸町駅3回 ・曳舟駅2回 ・東向島駅1回
	道路不正使用の是正	土木管理課	毎月2回(本所地区、向島地区各1回)の道路不正使用パトロールのほか、通常監察、陳情処理等による指導を行った。 ・看板・のぼり旗類272件 ・道路商品置場類28件 ・足場等工事指摘0件 ・その他指摘指導399件	継続 (理由) 土木施設を適正に管理するため、定期的なパトロールにより陳情等に対応した監察指導を継続して実施する必要があるため。	毎月2回(本所地区、向島地区各1回)の道路不正使用パトロールのほか、通常監察、陳情処理等による指導を行う。

【 基本目標 6 】

環境活動を実践する人が育つまち



【 個別目標 】

- 6-1 環境教育・環境学習を推進する
- 6-2 協働による環境活動を推進する

【 環境事業指標 】

指標	2020 （令和2）年度 実績値	前年度実績値 2021 （令和3）年度	最新年度実績値 2022 （令和4）年度	目標値 2025 （令和7）年度
環境ボランティアの登録者数 （名）	110	110	110	135

【 令和4年度実績 】

環境ボランティア登録者数は、緑と花のサポーターは46名で前年度から増減無し、その他のボランティアについては多少の増減はあるものの、登録者数に変動はなかった。

環境体験学習の実施状況は、新型コロナウイルスの行動制限が緩和されたことを受け、令和3年度に引き続き水の循環講座、夏休みすみだ環境プログラム、すみだ自然観察会を実施したほか、コロナ禍で中止としていたエコライフ講座、トンボフェア、森林整備体験や燃料電池自動車を活用した水素利用の普及啓発等を実施した。

令和4年4月から、小中学生向けの環境学習WEBページ「すみだ環境学習ツール」を公開し、環境教育・環境学習を推進した。

【 令和4年度評価 】

環境ボランティアの登録者数が伸びない原因として、ボランティアの高齢化が進んでいることや、情報発信が充分でないことが挙げられる。

また、環境体験学習については、新型コロナウイルスの行動制限が緩和されたものの、まだまだ外出自粛の気運もあり、コロナ前並みの規模での開催に至らなかったこと、参加者が伸びなかったことが挙げられる。今後は、環境啓発講座の開催数をコロナ前並みに増やしつつ、より身近で関心を持ちやすい内容にするなど、区民の参加意欲を高めるよう検討していく必要がある。

【 今後の計画 】

環境ボランティアについては、区から積極的に情報発信を行うなどして参加意欲を高めるよう検討するとともに、啓発講座等の各事業において募集活動を行い、登録者数の拡大を図る。

環境教育、環境学習については、事業内容を引き続き参加体験型で、環境問題を自分事として身近に感じ、実践につなげやすい内容とするなど、工夫しながら実施していく。

すみだ環境学習ツールや区ホームページについて、内容の充実化や最新の情報への更新を行い、環境教育・環境学習を推進する。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標6】

【個別目標6-1】環境教育・環境学習を推進する

【個別事業の実績・計画】 ※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
① 環境体験学習機会の拡充	環境・リサイクル体験学習事業の推進	環境保全課	・環境体験学習講座30回実施、延べ767名参加 ・すみだ自然観察会11回実施、延べ183名参加	継続 (理由)	引き続き、環境体験学習講座や自然観察会を実施する。
	雨水利用体験学習事業の推進	環境保全課	水の循環講座4回実施、延べ84名参加	継続 (理由)	引き続き、水の循環講座を実施する。
	環境体験学習出前事業の推進	環境保全課	星空観察出張講座4回（内2回小学校開催）実施、延べ257名参加	継続 (理由)	引き続き、環境学習出前事業を推進していく。
	学校向け環境啓発冊子の配布	環境保全課	「すみだの自然と生きものガイドマップ」を増刷し、区立小学校全25校の小学校3年生に配布した。	継続 (理由)	「すみだの自然と生きものガイドマップ」を区内小学校3年生に配布する。
	エコライフ講座の開催	環境保全課	エコライフ講座6回実施、99名参加	継続 (理由)	引き続き、エコライフ講座を実施する。
	リサイクル・清掃事業に関する学習の推進	すみだ清掃事務所	・小学校向け冊子「できることからはじめよう」の発行2,000部 ・出前講座 区内小学校15校、1,065名参加 ・環境学習プログラムを区ホームページに公開	継続 (理由)	引き続き、出前講座等を実施する。
	自然観察会・講座の開催	環境保全課	すみだ自然観察会11回実施、延べ183名参加	継続 (理由)	区民の自然環境に対する意識啓発を行うため、自然観察会を実施する。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
② 環境体験学習拠点の確保	環境体験学習の場 (大横川親水公園、緑と花の学習園)としての充実・整備	都市整備課 道路公園課 環境保全課	【都市整備課】 実績なし 【道路公園課】 錦糸小学校の児童が授業の一環で、大横川親水公園の環境を学習した。 【環境保全課】 ・緑化講習会26回実施、延べ207名参加 ・すみだ自然観察会11回実施、延べ183名参加	継続 (理由)	【都市整備課】 計画なし 【道路公園課】 錦糸小学校の児童が作成した大横川親水公園の環境整備に関する啓発ポスターを大横川親水公園内に掲出する。 【環境保全課】 ・緑化PRイベントの開催 ・緑化講習会やすみだ自然観察会の開催 ・学校からの依頼によるインターンシップ受入れ
	環境体験学習の活動と交流の推進	環境保全課	区内外の施設を利用して、環境体験学習を実施した。	継続 (理由)	引き続き、環境体験学習事業を実施する。
③ 環境教育・環境学習の強化	区報、区ホームページ、町内会回覧板などを活用した環境活動情報の発信の強化	環境保全課	・墨田区環境審議会及びすみだ環境共創区民会議の議事録公開、省エネや再生可能エネルギーの利用を促す情報を区ホームページやSNSで広く情報発信した。 ・また各種イベント、講座を実施する際に情報を区報、区ホームページに掲載し、環境フェアについては町会、自治会の掲示板・回覧板も活用して広く区民にPRした。	拡充 (理由) 区民により伝わるよう、情報発信を更に強化する必要があるため。	引き続きSNSを効果的に活用するなど、区民により情報が行き届くよう、情報発信を工夫、強化する。
	区内で環境活動を行っている個人・事業者・団体の取組の紹介	環境保全課	すみだ環境フェア及び各種講座において企業や各団体等の環境保全活動の取組を紹介した。	継続 (理由)	引き続き、すみだ環境フェア及び各種講座において企業及び団体の取組を紹介していく。
	第二次すみだ環境の共創プラン(概要版)を活用した普及啓発	環境保全課	グリーンすみだ臨時号の発行、環境フェア等各種イベントを通じて、普及啓発した。	継続 (理由)	引き続き、取組を紹介する。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
③環境教育・環境学習の強化	G I G Aスクール構想による環境教育	指導室	一人1台端末を活用した環境に関する調べ学習や、各教科の学習内容とSDGsの関連を意識した教科指導を行った。	継続 (理由) 一人1台端末を効果的に活用した取組を充実させるため。	引き続き、一人1台端末を効果的に活用した環境教育を行う。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 個別事業調査票 【基本目標6】

【個別目標6-2】協働による環境活動を推進する

【個別事業の実績・計画】 ※評価が「継続」以外の場合は理由も記載

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
①環境ボランティア・環境リーダーの育成	環境ボランティアの拡大	環境保全課	◎緑と花のサポーター ・サポーター登録46名 ・活動156回実施、延べ1,728名参加 (内訳) ・総会・定例会4回実施、延べ54名参加 ・定例活動96回実施、延べ1,418名参加 ・定例外活動50回実施、延べ190名参加 ・講習会・見学会6回実施、延べ66名参加 ◎すみだエコライフサポーター ・サポーター登録14名 ・活動13回実施、延べ97名参加 (内訳) ・定例会8回実施、延べ56名参加 ・すみだ環境フェア2022:14名参加(設営・撤去含む。) ・夏休みすみだ環境プログラム2022:2回実施(1回は他団体実施講座の補助)、13名参加 ・研修会1回実施、8名参加 ・エコライフ講座1回実施、6名参加	継続 (理由)	◎緑と花のサポーター ・講習会及び研修会に参加することで、技術や知識の向上を図る。 ・幅広い世代の新規登録者を増やすため、ボランティア体験会を実施する。 ◎すみだエコライフサポーター ・区が主催する講座、イベント等のサポート ・サポーターが講座及び研修会に参加することで、技術や知識の向上を図る。 ・すみだ環境フェア2023に出展する。
	環境リーダーの育成	環境保全課	・すみだ自然みつけ隊平成27年度に自然環境観察員養成講座(中級)を修了した19名の自然環境観察員によるグループ活動。 ・すみだ環境フェアにて「みつけ隊と一緒に隅田公園生きもの観察会」を実施した。	継続 (理由)	すみだ自然観察会等の運営補助等を通じて、自然環境の保全に主体的な人材を育成するとともに、ステップアップを図る。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
① 環境ボランティアの育成・環境リーダー	緑と花のサポーター制度の推進	環境保全課	◎緑と花のサポーター ・サポーター登録46名 ・活動156回実施、延べ1,728名参加 (内訳) ・総会・定例会4回実施、延べ54名参加 ・定例活動96回実施、延べ1,418名参加 ・定例外活動50回実施、延べ190名参加 ・講習会・見学会6回実施、延べ66名参加	継続 (理由)	・講習会及び研修会に参加することで、技術や知識の向上を図る。 ・幅広い世代の新規登録者を増やすため、ボランティア体験会を実施する。
② 区民・事業者の支援	中小企業に対する省エネ対策の推進	環境保全課	環境フェア等各種イベントにおいて普及啓発を行うとともに事業所向け省エネセミナーを開催した。3回実施、69名参加	継続 (理由)	環境フェア等各種イベントにおいて啓発するとともに事業所向け省エネセミナーを開催し、中小企業者の省エネ機器普及推進につなげる。
	環境マネジメント関連規格認証の取得支援	環境保全課	環境経営認証取得費助成制度申請0件	継続 (理由)	引き続き、支援事業を実施する。
	環境・リサイクル技術及び製品開発の支援	経営支援課	区内中小企業で環境関連製品の開発に取り組む事業者に対しての支援を実施した。	継続 (理由)	区内中小企業が行う環境・リサイクル技術及び製品開発を支援する。
	事業者のCSR活動のPR	環境保全課	すみだ環境フェア等各種イベントにおいて事業者の取組のPRを行った。	継続 (理由)	すみだ環境フェア等各種イベントでPRを行う。また事業者との連携事業を通じ、その活動をPRしていく。

施策の方向	個別事業	所管課	令和4年度実績	評価 ※ (継続・拡充・縮小・廃止)	令和5年度計画
③ 協働による環境活動・イベントの充実	すみだ環境共創区民会議・区内の環境団体やボランティアと連携した環境活動やイベントの開催・充実	環境保全課	<p>◎すみだ環境共創区民会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議10回開催（本会議4回、自主会議6回） ・すみだ環境フェア2022に出展 <p>◎すみだエコライフサポーター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すみだ環境フェア2022に出展 ・夏休みすみだ環境プログラム1回実施 ・エコライフ講座1回実施 	継続 (理由)	<p>◎すみだ環境共創区民会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境フェア等のイベントに出展する。 ・会議の中で活動内容について検討を行い、環境活動の実践につなげていく。 <p>◎すみだエコライフサポーター</p> <p>引き続き環境フェアや各種講座の実施の際は、サポーターと連携しながら実施し、誰もが楽しめ、気軽に参加できる内容にしていく。</p>
	事業所と連携した環境配慮型行動（経営）の拡充	産業振興課 環境保全課	<ul style="list-style-type: none"> ・墨田区SDGs宣言228件（うち「ゴール13」を目指す団体・事業者等110件（3/31現在）） ・事業所向け省エネセミナーを開催し、事業所の環境配慮型経営を促進した。3回実施、69名参加 	継続 (理由)	<ul style="list-style-type: none"> ・宣言事業者・団体数の増加に向けたPRを行っていく。 ・引き続き事業所向けにセミナーを開催し、環境配慮型経営につながるよう促していく。

重点プロジェクト

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 重点プロジェクト 進捗状況評価

【重点プロジェクト1】 公共施設における再生可能エネルギー導入・防災機能強化

【 プロジェクトの目的 】

・「基本目標1 脱炭素社会の実現」に必要な再生可能エネルギー導入拡大と、「基本目標2 気候変動への適応」に必要な水害時の防災対策を、今後のまちづくりに効果的に取り入れていくことを目的とし、分野横断的な視点を取り入れながら区が中心となって率先した取組を推進していきます。

【 プロジェクトの概要 】

・「すみだゼロカーボンシティ2050 宣言」に基づき、環境契約配慮法に基づく電気契約、グリーン購入法に基づく物品調達等、区の環境の重点的取組方針を定めた「墨田区環境行動計画」を推進します。
 ・2021（令和3）年度に策定を予定している「第3次墨田区公共施設マネジメント実行計画」に基づいた公共施設の再編と併せ、再生可能エネルギーの導入と防災機能の強化を行います。
 ・「第三者所有モデル（オンサイトPPAモデル）」などを活用し、初期投資なしで太陽光発電システムなどの再生可能エネルギー施設を設置します。
 ・蓄電池の設置や電気自動車（EV）との連動により、エネルギーマネジメントを行うことで、CO2 排出量の削減と電気料金の低減を図ります。
 ・災害時には蓄電池や電気自動車に蓄えられた電力を活用することで、一定期間の電力供給体制を確保します。合わせて、行政機能を維持するための計画や避難施設としての活用方法を検討します。
 ・新規の施設は、原則ZEBとして建築し、さらなるCO2排出量の削減を図ります。
 ・これらの取組をPRしながら、区内事業者に対する再生可能エネルギーの導入と防災対策の強化について啓発します。

【 プロジェクトに対する実績・評価・今後の計画 】

実績

・墨田区の電力使用量に占める、再生可能エネルギーの割合は29.2%であった。なお、区役所本庁舎については、実質再生可能エネルギー100%の電力を使用している。
 ・太陽光発電システムを導入している施設は19か所で、前年度から増減なし。
 ・水害時の防災対策として、助成制度の活用及び要綱・条例等の指導に基づく雨水貯留設備の設置を推進した。また、太陽光発電システムや蓄電池、電気自動車等の導入については区ホームページなどで周知を行い、蓄電池については助成制度の活用により導入を推進した。

評価

・電力使用量に占める再生可能エネルギー割合目標について、国は第6次エネルギー基本計画において2030年までに再エネ比率を36～38%まで高める目標を掲げている。都はエネルギー環境計画書制度において2030年までに再エネ比率を50%程度まで高める目標を掲げている。墨田区では再エネ比率について具体的な目標を定めていないが、国及び東京都の目標値までは達していないため、より推進していく必要がある。
 ・太陽光発電システムを導入している施設は、前年度から増減がないため、進んでいないといえる。
 ・電気自動車や太陽光発電システムの設置導入については、助成金の申請や問合せ等が多くあるため、区民や事業者の要望や関心が高いといえる。

進捗状況評価

（進捗状況評価区分）

B

- A：順調に計画どおり進行している
- B：課題はあるもののほぼ順調に進行している
- C：課題が多く、目標達成には困難が予想される

今後の計画

・環境配慮契約法に基づく電気の供給を受ける契約等、区の事務事業における環境の重点的取組方針を定めた「墨田区環境行動計画」を推進する。
 ・令和6年度に開設されるすみだ保健子育て総合センターについてはZEB-Readyを取得予定である。
 ・引き続き関係各課との連携を深め、太陽光発電システム等の再生可能エネルギー導入を推進していく。
 ・令和5年度から電気自動車の充電設備設置について、令和6年度から太陽光発電システムの設置と電気自動車の導入について、地球温暖化防止設備導入助成制度の対象にそれぞれ追加し導入を推進する。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 重点プロジェクト 進捗状況評価	
【 重点プロジェクト2 】 プラスチックごみ削減のための研究・検討	
【 プロジェクトの目的 】	
<ul style="list-style-type: none"> ・「基本目標1 脱炭素社会の実現」に必要な石油由来の容器包装や製品の削減と、「基本目標4 省資源・循環型社会の実現」、海洋プラスチック問題などへの対応を、今後の経済活動に効果的に取り入れていくことを目的とし、2022（令和4）年4月に施行される「プラスチック資源循環促進法」を踏まえたプラスチック資源循環とごみ削減の取組を推進していきます。 	
【 プロジェクトの概要 】	
<ul style="list-style-type: none"> ・事業者と連携した「歯ブラシ・ペットボトルキャップのリサイクル事業」などの取組をさらに展開し、プラスチックの資源循環の研究・検討やごみ削減の普及・啓発を行います。 ・ワンウェイプラスチック製容器包装や製品について、無償配布を止めて「価値付け」することなどを通じ、消費者がこれらを使用しないライフスタイルへ転換することを促進します。 ・現在、サーマルリサイクルを原則としているプラスチックについて、マテリアルリサイクルやケミカルリサイクルへの転換を前提に、効率的な収集運搬や中継施設を含めた収集ルート、区民に分かりやすい分別方法などを処理経費の点も含めて総合的に検討します。 	
【 プロジェクトに対する実績・評価・今後の計画 】	
実績	
<ul style="list-style-type: none"> ・廃プラスチックの分別収集・再資源化を導入するに当たって、回収対象品目や分別方法、開始方法等について、廃棄物減量等推進審議会の場合も含めて検討を行った。また、事業について意識醸成と一層の理解を深めてもらうことを目的に、廃棄物減量等推進審議会委員を対象としたリサイクル施設の見学会を実施した。 ・「歯ブラシ・ペットボトルキャップのリサイクル事業」については、拠点での回収に加えて、毎月実施しているイベントでの回収も開始し、回収量も増加傾向となっている。 	
評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・廃プラスチックの分別収集・再資源化について、各種検討の結果、令和5年10月よりから区内一部地域でモデル事業を実施し、検証を経て、令和6年度中に区内全域で本格実施を行うこととなった。モデル実施は、令和6年度本格実施を見据えた収集体制の構築と普及啓発活動を行うとともに、モデル地区の区民から頂いた意見や要望を本格実施時に反映することを目的に実施する。 ・また、廃プラ事業の本格実施を契機に、「歯ブラシ・ペットボトルキャップのリサイクル事業」についても、さらに周知し、ごみの減量と循環型社会の実現をめざす。 	
進捗状況評価	(進捗状況評価区分)
A	<ul style="list-style-type: none"> A：順調に計画どおり進行している B：課題はあるもののほぼ順調に進行している C：課題が多く、目標達成には困難が予想される
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・廃プラスチックの分別収集・再資源化について、令和5年10月から区内一部地域でモデル事業を実施し、令和6年4月から区内全域で本格実施を行う。 	

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 重点プロジェクト 進捗状況評価

【 重点プロジェクト3 】 雨水利用活性化とグリーンインフラの利用

【 プロジェクトの目的 】

・「基本目標3 緑と生物多様性の保全・回復」に必要な緑化と同時に、「基本目標2 気候変動への適応」に必要な雨水利用活性化やヒートアイランド現象の緩和、「基本目標5 良好な生活環境の確保」などを、今後のまちづくりにおいて効果的に推進していくことを目的とし、分野横断的な視点を取り入れたグリーンインフラの活用を推進していきます。

【 プロジェクトの概要 】

・市民活動団体（NPO 法人など）や「雨水ネットワーク」、千葉大学などと連携し、都市型水害の防止、都市のミニダム機能の再認識に係る普及啓発など、雨水利用の活性化を図ります。
 ・これまで推進してきた雨水タンクの設置に加え、雨水の貯留・浸透対策、生物の生息・生育場所の創出、ヒートアイランド対策などに貢献するグリーンインフラの実装などを推進します。
 ・例えば、建物の屋根に降り注いだ雨水を花壇で活用することや、植栽スペースを雨水の貯留・浸透機能を持たせたレインガーデンとして再整備することなどを検討します。
 ・また、公園や緑地、水辺の整備と併せ、雨水の貯留・浸透機能など多面的な機能を組み込んだグリーンインフラとして構築します。

【 プロジェクトに対する実績・評価・今後の計画 】

実績

・再開発事業など地域のまちづくりの動向にあわせて、グリーンインフラを生かし、地域の防災力向上やにぎわいづくりに資する公園整備を検討した。
 ・千葉大学との連携事業において、雨水利用を促進するため雨水利用実態調査を実施し、利用実態の把握・分析を行った。また、雨水の新たな利活用方法として雨樋プランターのデザインアイデアの検討について取り組んだ。

評価

・千葉大学と連携して調査した雨水利用に関するアンケート調査結果において、雨水タンクを設置する区民の多くがいまだに高い興味を持っていることが判明した。一方、新しい住民も増える中で、墨田区の雨水利用の歴史や取組の認知が希薄になりつつあると考えられる。
 ・雨水利用を広げていくため、引き続き新たな雨水利用の手法を検討し、雨水利用について積極的に周知していく必要がある。

進捗状況評価

(進捗状況評価区分)

B

- A：順調に計画どおり進行している
- B：課題はあるもののほぼ順調に進行している
- C：課題が多く、目標達成には困難が予想される

今後の計画

・引き続き、再開発事業など地域のまちづくりの動向にあわせて、グリーンインフラを生かした公園整備や植栽整備を検討していく。
 ・千葉大学との連携事業による新たな雨水利活用方法の検討を行う。
 ・雨水利用について、市民活動団体（NPO 法人など）と連携していく。
 ・令和6年度に「雨水ネットワーク全国大会2024 in すみだ」を開催し、区民・企業・行政・学会などの様々な分野の人が、雨水活用等に関する情報交換や交流ができる機会を創出する。

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 重点プロジェクト 進捗状況評価	
【 重点プロジェクト4 】 環境活動と緑化の活性化	
【 プロジェクトの目的 】	
<ul style="list-style-type: none"> ・「基本目標3 緑と生物多様性の保全・回復」に必要な緑化と、「基本目標5 良好な生活環境の確保」を、今後のまちづくりにおいて効果的に推進していくとともに、「基本目標6 環境活動の実践」を活性化していくことを目的とし、環境活動を支援しながら参加者の多様化を促進していきます。特に、環境ボランティアの拡大やまちなか緑化の更なる充実を図っていきます。 	
【 プロジェクトの概要 】	
<ul style="list-style-type: none"> ・「緑と花のまちづくり推進地域制度」など区民参加型の緑化活動を支援します。 ・このような区民参加型の活動は、参加者の固定化や高齢化などの課題も見られるため、千葉大学などと連携して現状把握や活性化の支援を行います。 ・例えば、緑と花のサポーターに対するインタビュー調査により、参加したきっかけや活動の目標、やりがいなどを把握するとともに、区民に対するアンケート調査により、緑と花のサポーターの認知度や活動内容、募集方法に対する意見を把握します。 ・これらをもとに、環境活動の現状と課題を多角的に把握し、参加者の多様化や活動の活性化の手法を検討します。 ・これらを通じてまちなか緑化や緑化講習会などを促進するとともに、多様な参加者による活動や交流を活性化することにより、区民の環境意識の向上を図ります。 	
【 プロジェクトに対する実績・評価・今後の計画 】	
実績	
<ul style="list-style-type: none"> ・まちなか緑化（緑と花のまちづくり推進地域制度）の活動地域を対象に、講習会を実施し、区民による緑化活動を支援した。 ・環境ボランティア登録者数は、緑と花のサポーターは46名で、前年度から増減なし。すみだ自然環境サポーターは35名で、前年度から1名増加している。 ・千葉大学と連携して、ボランティア活動についてのアンケートを実施した。 ・区民による緑化活動の支援策として、令和4年8月1日に「市民緑地認定」制度を開始し、1団体を認定した。 	
評価	
<ul style="list-style-type: none"> ・まちなか緑化を実施したいという相談が区民から引き続き寄せられており、区民発意による緑の満足度を向上する取組への関心度の高さを感している。なお、既存地域については、地域の状況に応じた活動継続に必要な支援を行っている。 ・環境ボランティアの登録者数は横ばいである。これは、新規登録者があるものの、登録を取消する方もいるためである。 	
進捗状況評価	(進捗状況評価区分)
A	<ul style="list-style-type: none"> A：順調に計画どおり進行している B：課題はあるもののほぼ順調に進行している C：課題が多く、目標達成には困難が予想される
今後の計画	
<ul style="list-style-type: none"> ・まちなか緑化については、緑の満足度の向上や、うるおいのあるまちづくりを目指し、既存地域の活動の持続支援及び新規実施地域の募集を進めながら、引き続き推進していく。 ・環境ボランティアについては、千葉大学と連携して実施したアンケート結果の分析を行い、参加者の多様化や活動の活性化につながる方法について検討していく。 	

第二次すみだ環境の共創プラン（中間改定） 重点プロジェクト 進捗状況評価

【 重点プロジェクト5 】 環境問題の解決や持続可能な社会の実現に繋がる教育の推進

【 プロジェクトの目的 】

・多様な環境問題の解決にも貢献する持続可能な社会の創り手を育むことを目的とし、学校教育、PTA、町会・自治会等と連携し、これからの時代を担う若者や様々な世代を対象としたESD（持続可能な開発のための教育）を推進していきます。

【 プロジェクトの概要 】

・これからの時代を担う若者や様々な世代を対象に、多様な環境問題の解決や持続可能な社会の実現に繋がる教育を推進します。
 ・そのために、千葉大学などと連携し、環境学習ツールを検討・開発します。
 ・令和3年9月に議決された補正予算で製作する環境学習ツールは、墨田区の「SDGs 未来都市」や「自治体 SDGs モデル事業」4の内容、区内の環境の現状、課題、解決策などを含むものとなるように検討し、地域への愛着が湧き、地域での環境活動等につながる内容とします。
 ・また、教育委員会事務局と連携し、GIGA スクール構想に対応した端末での学習を効果的・効率的に行えるよう検討します。

【 プロジェクトに対する実績・評価・今後の計画 】

実績

・令和4年4月から、小中学生向けの環境学習WEBページ「すみだ環境学習ツール」を公開し、教育委員会事務局を通じて、学校教育での環境問題の解決や持続可能な社会の実現に繋がる教育を推進した。
 ・また、各種環境啓発イベントや環境教育講座を実施した。
 (すみだ環境フェア来場者5,186名/夏休みすみだ環境プログラム10回実施、238名参加/水の循環講座4回実施、84名参加/エコライフ講座6回実施、99名参加/星空観察出張講座4回実施、257名参加/ビオトープ観察授業1校/小学校ヤゴ救出作戦12校/生息作戦15校)

評価

・イベント及び各種体験型講座を実施するとともに、WEB版環境学習ツールを公開することで、幅広い世代の区民に環境学習の機会を与えることができた。一方、環境学習ツール及び区ホームページの改修により、掲載内容や情報発信の充実を図る必要がある。

進捗状況評価

(進捗状況評価区分)

B

- A：順調に計画どおり進行している
- B：課題はあるもののほぼ順調に進行している
- C：課題が多く、目標達成には困難が予想される

今後の計画

・千葉大学との連携で作成した環境学習のコンテンツをすみだ環境学習ツール上に公開するとともに、区ホームページについて、内容の充実化やナッジを効かせた行動変容を促すページの更新を行い、環境教育を推進する。
 ・また、すみだ環境フェア、夏休みすみだ環境プログラム、水の循環講座、エコライフ講座、星空観察出張講座、ビオトープ観察授業、小学校ヤゴ救出作戦・生息作戦などのイベント及び各種体験型講座について、内容の充実・改善を図りながら引き続き実施する。

第二次すみだ環境の共創プラン
進捗状況評価
(令和4年度実績)

令和6年2月
環境保全課